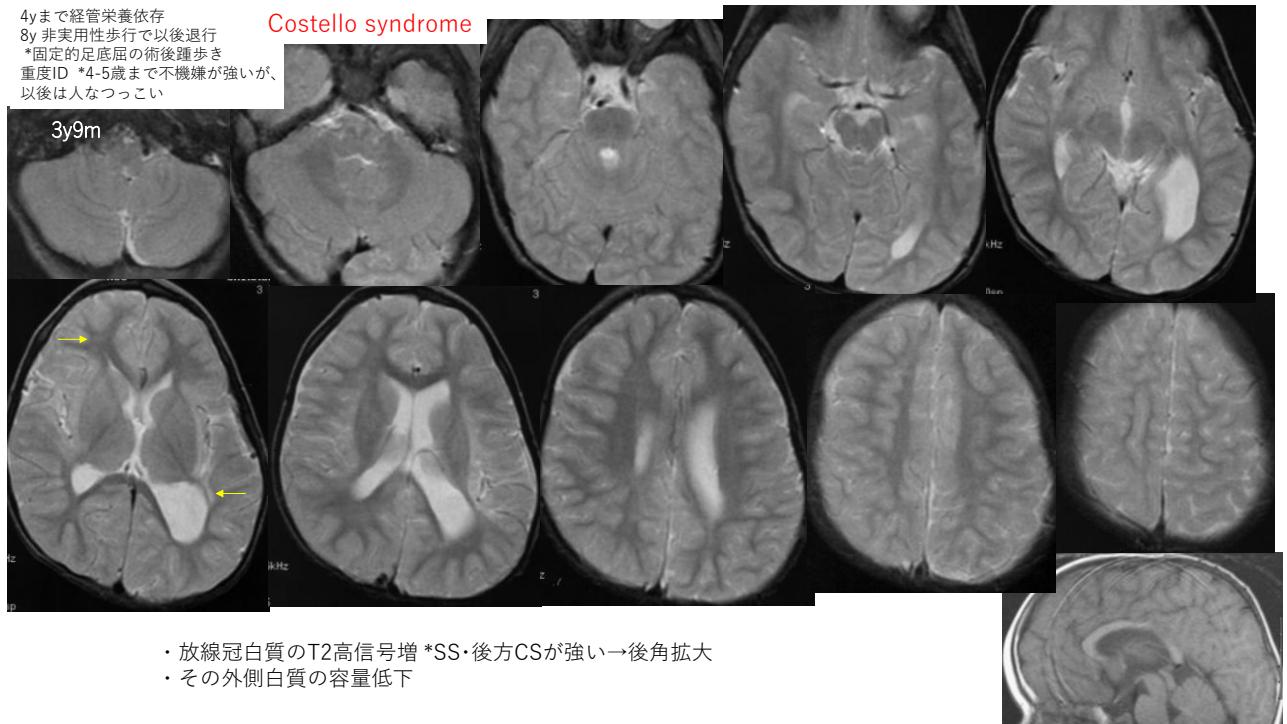
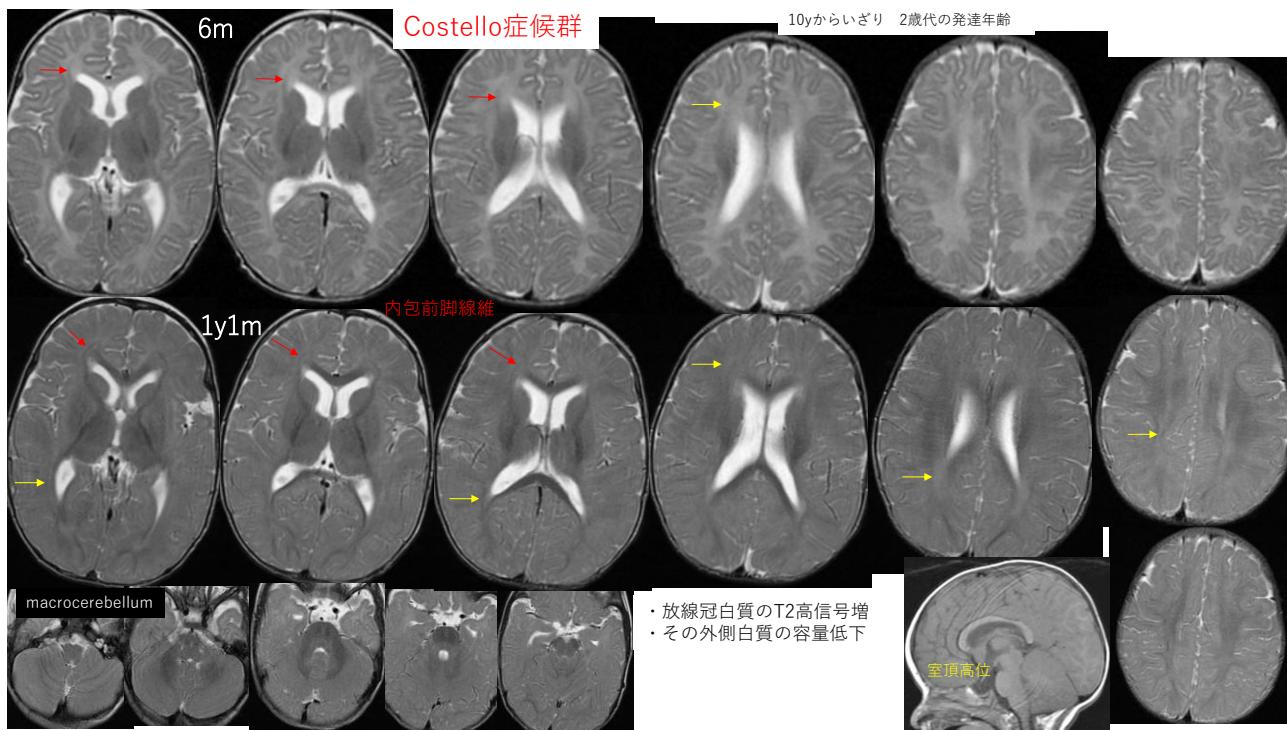


4yまで経管栄養依存
8y非実用性歩行で以後退行
*固定的足底屈の術後踵歩き
重度ID *4-5歳まで不機嫌が強いが、
以後は人なつっこい

Costello syndrome

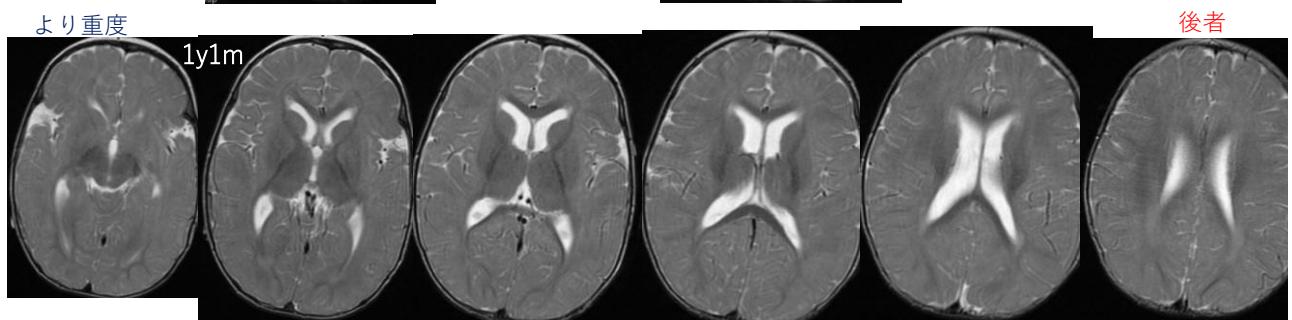
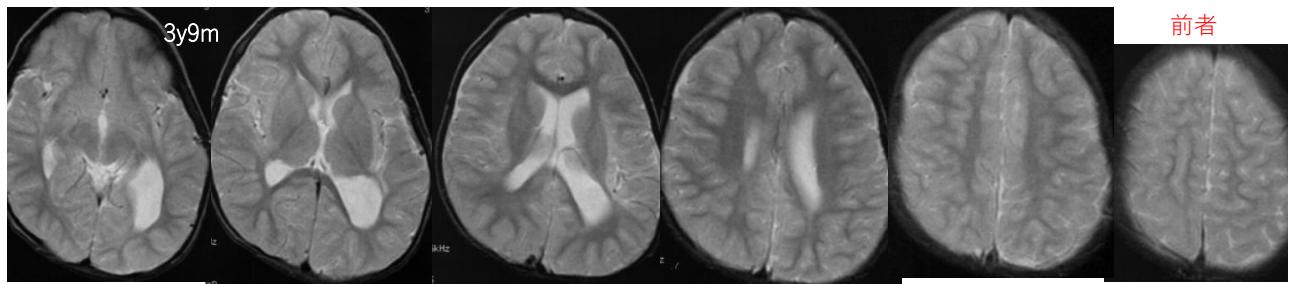


1

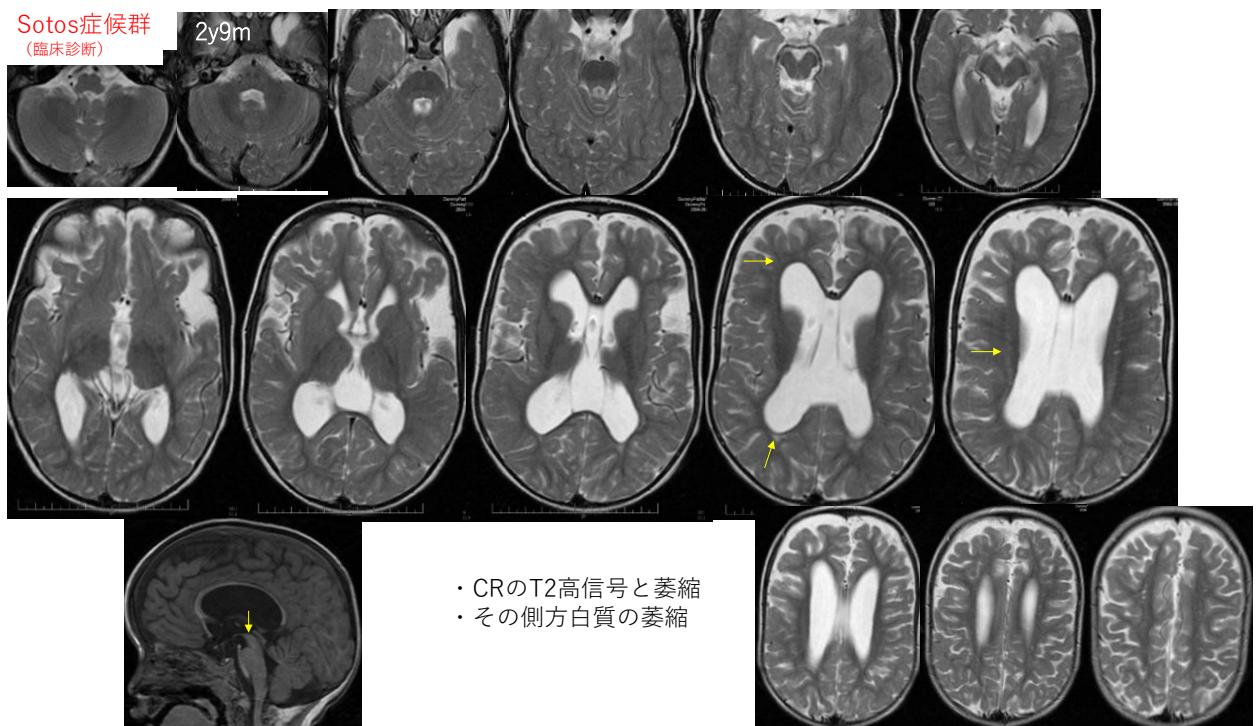


2

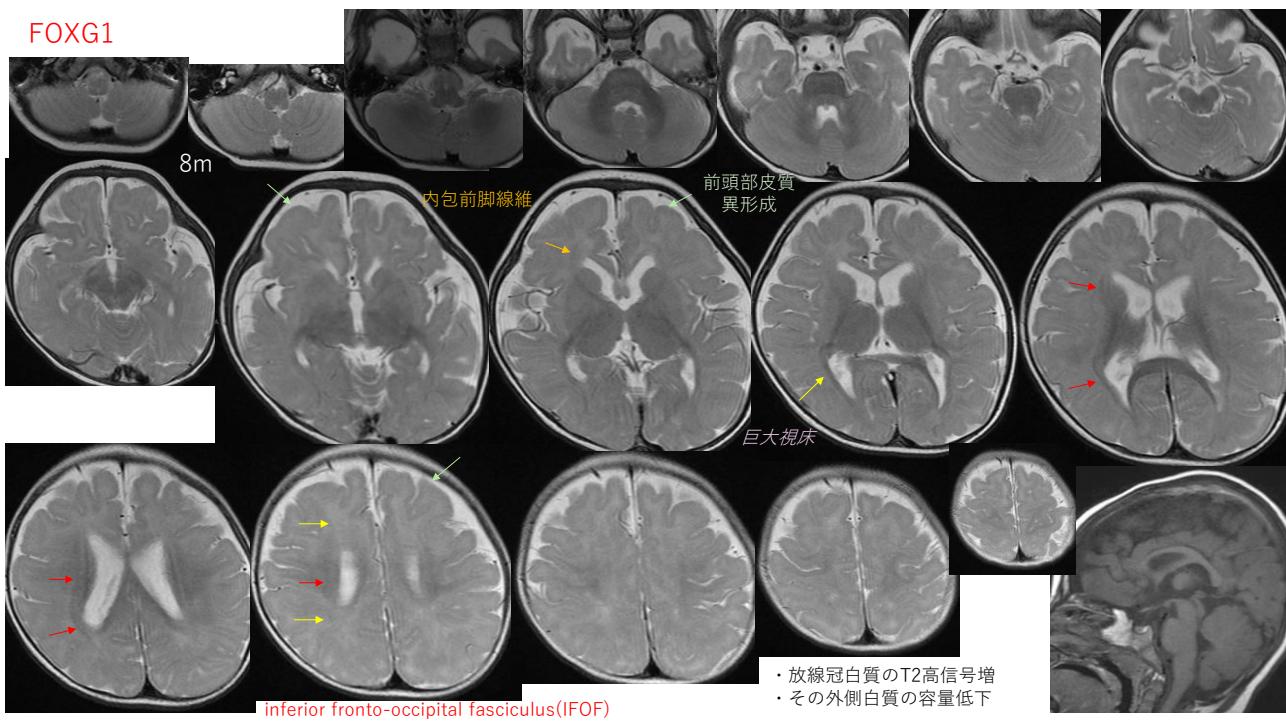
1



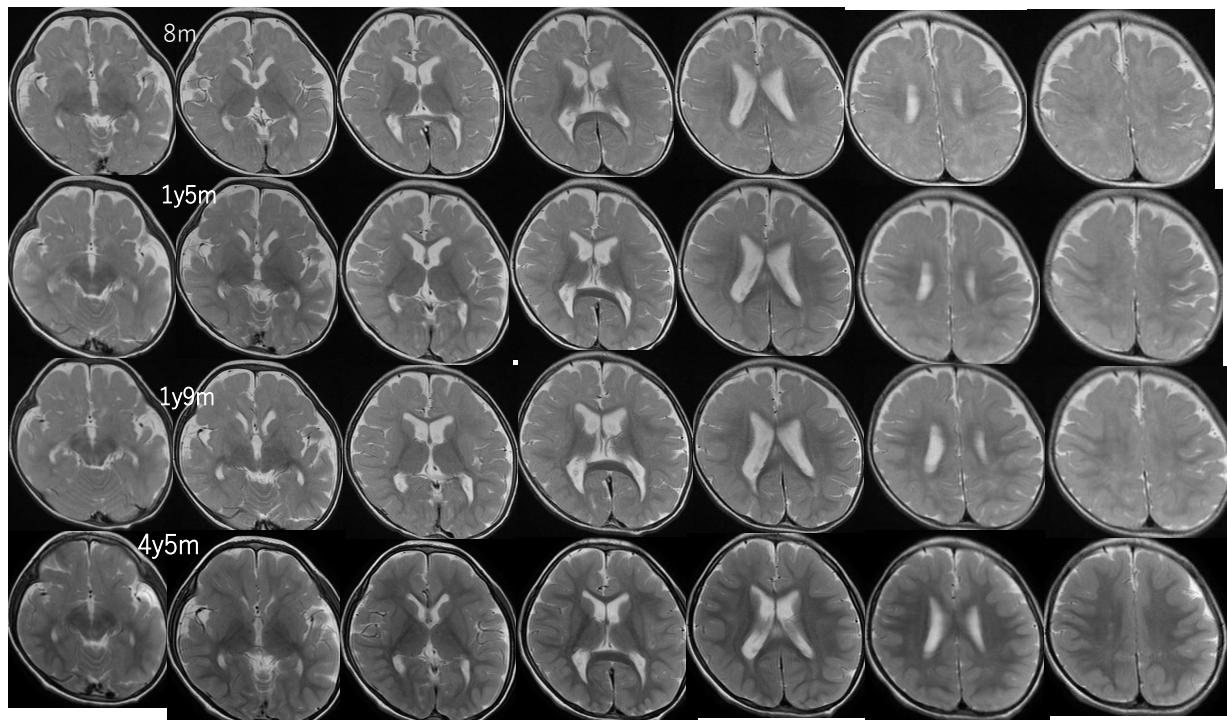
3



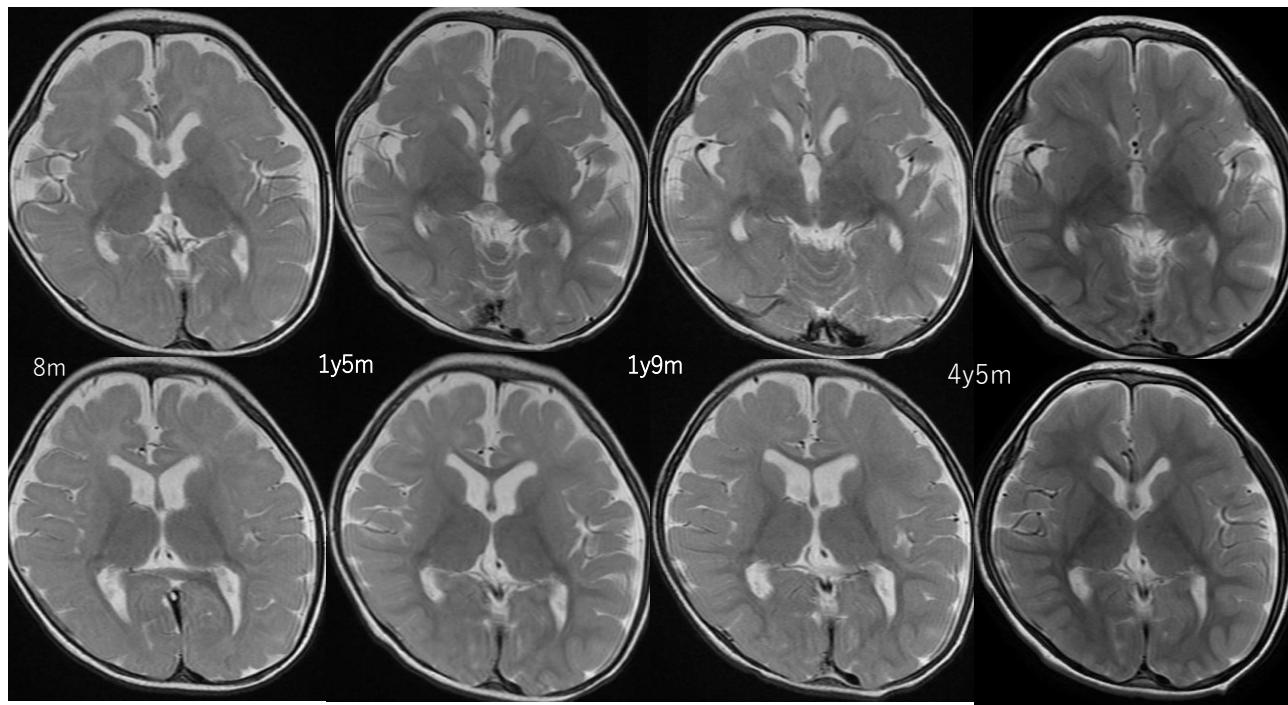
4



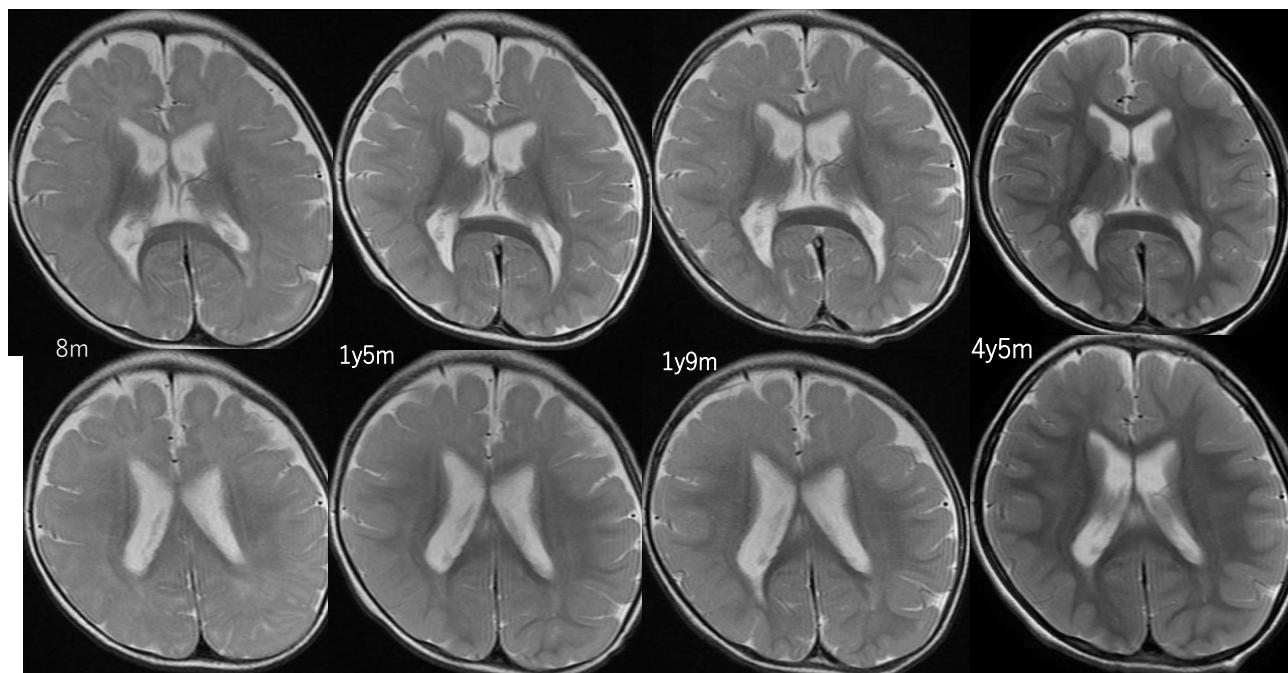
5



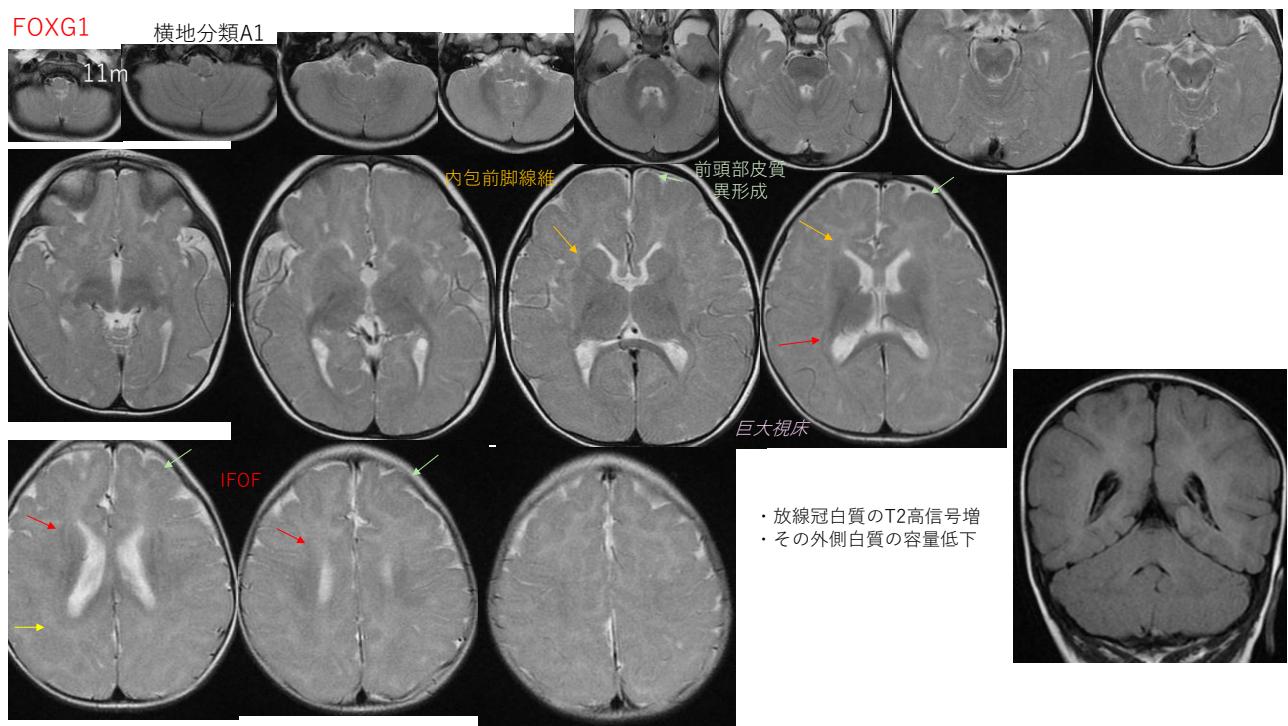
6



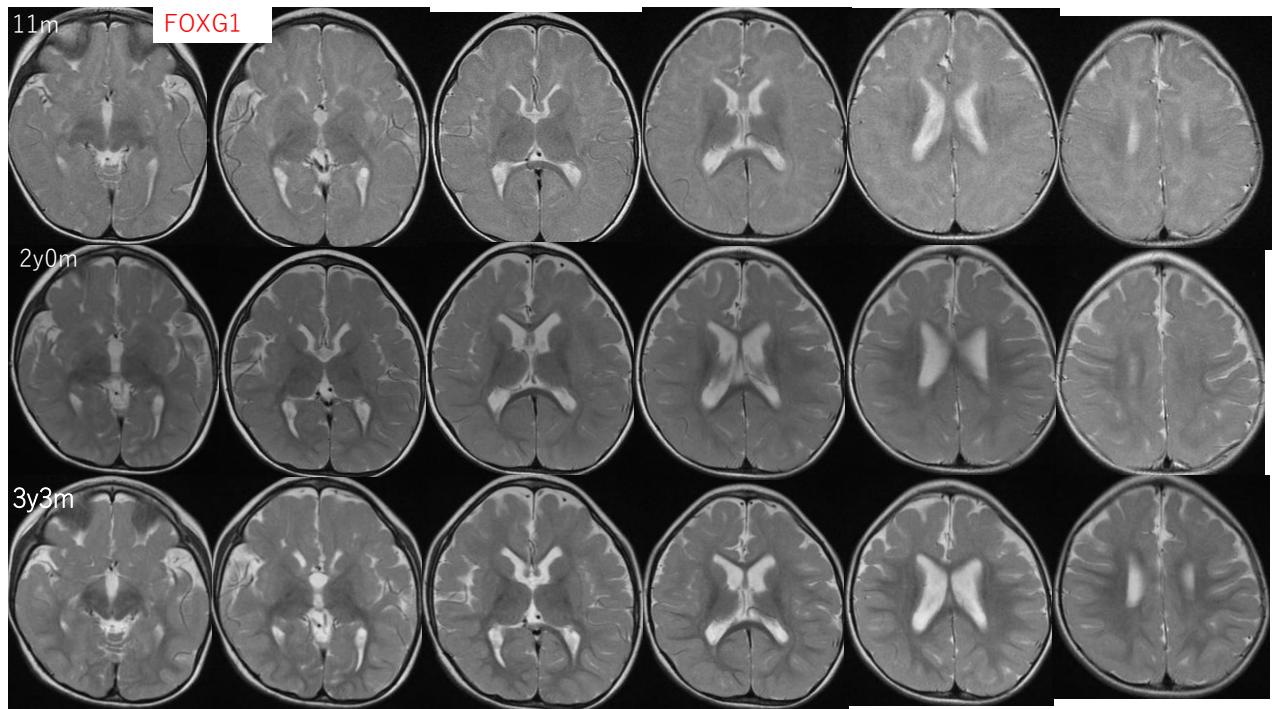
7



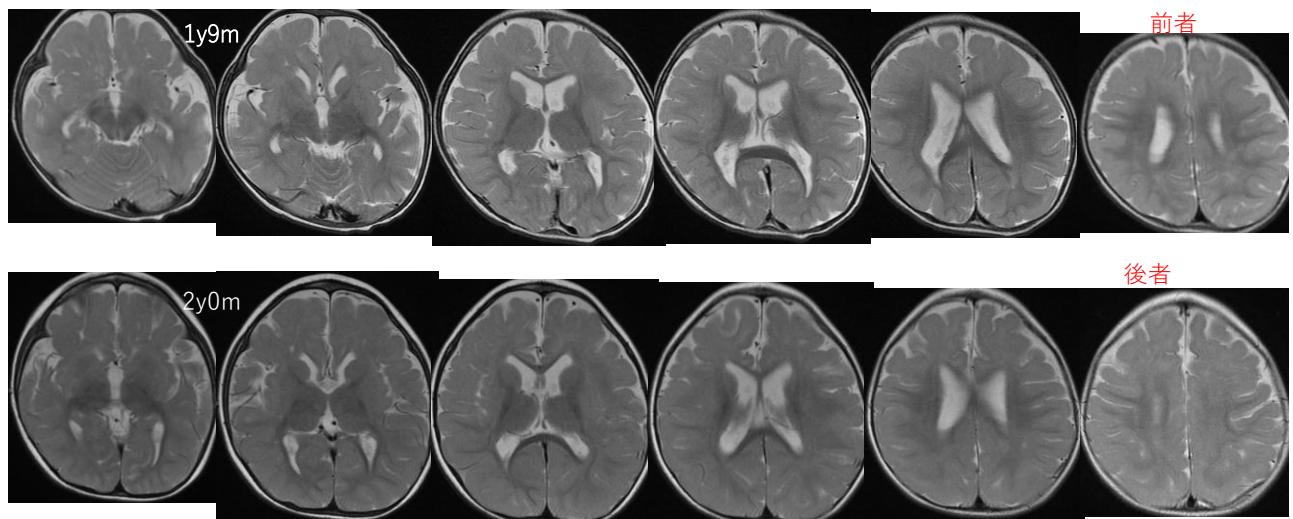
8



9

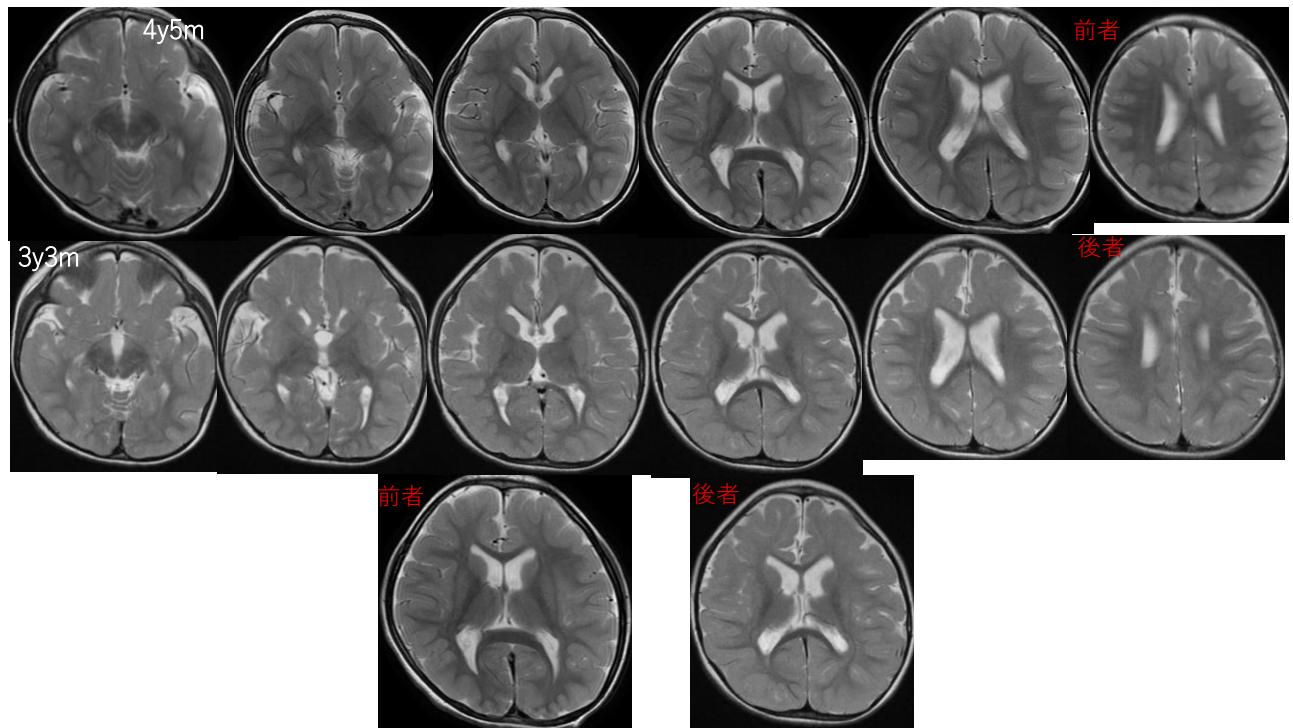


10



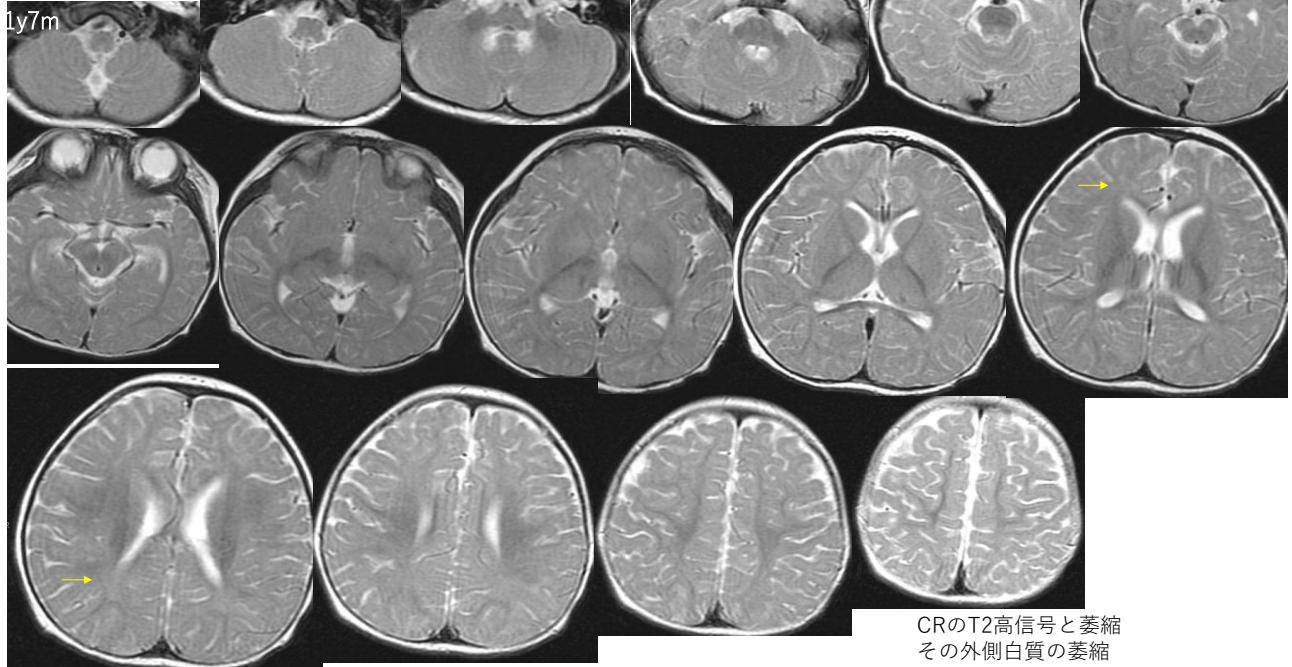
後方：IFOFより外側の白質
前方：脳回異形成下の白質障害
*巨大視床

11

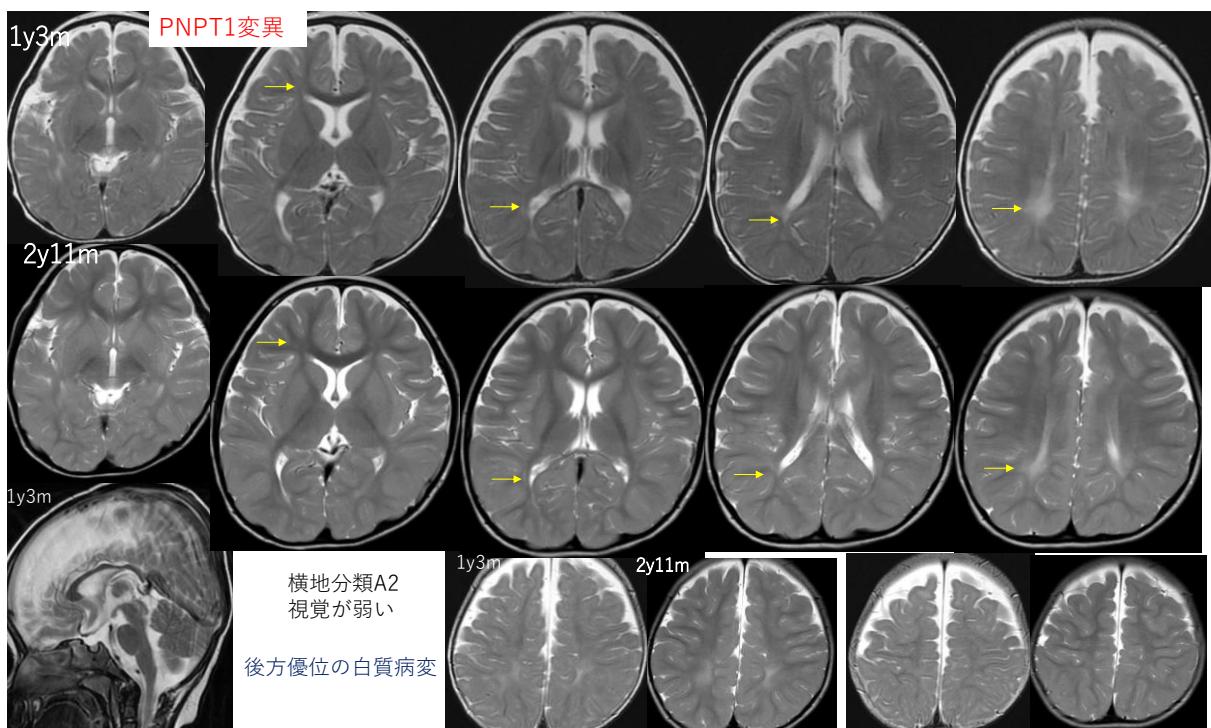


12

Rett症候群

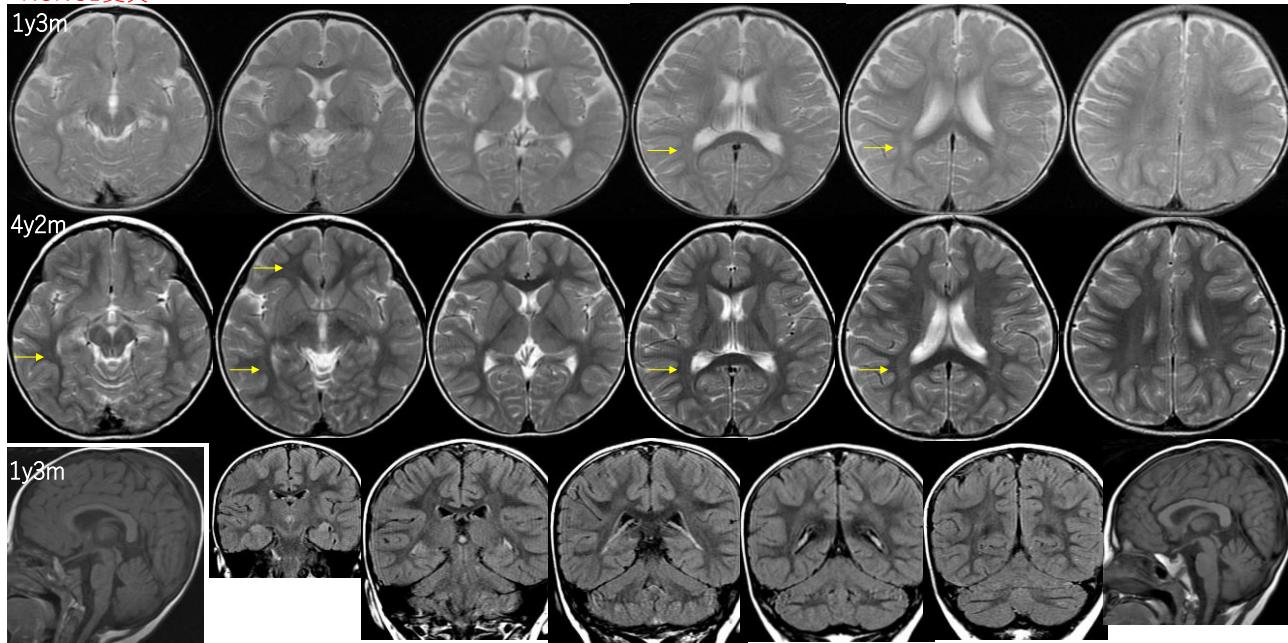


13



14

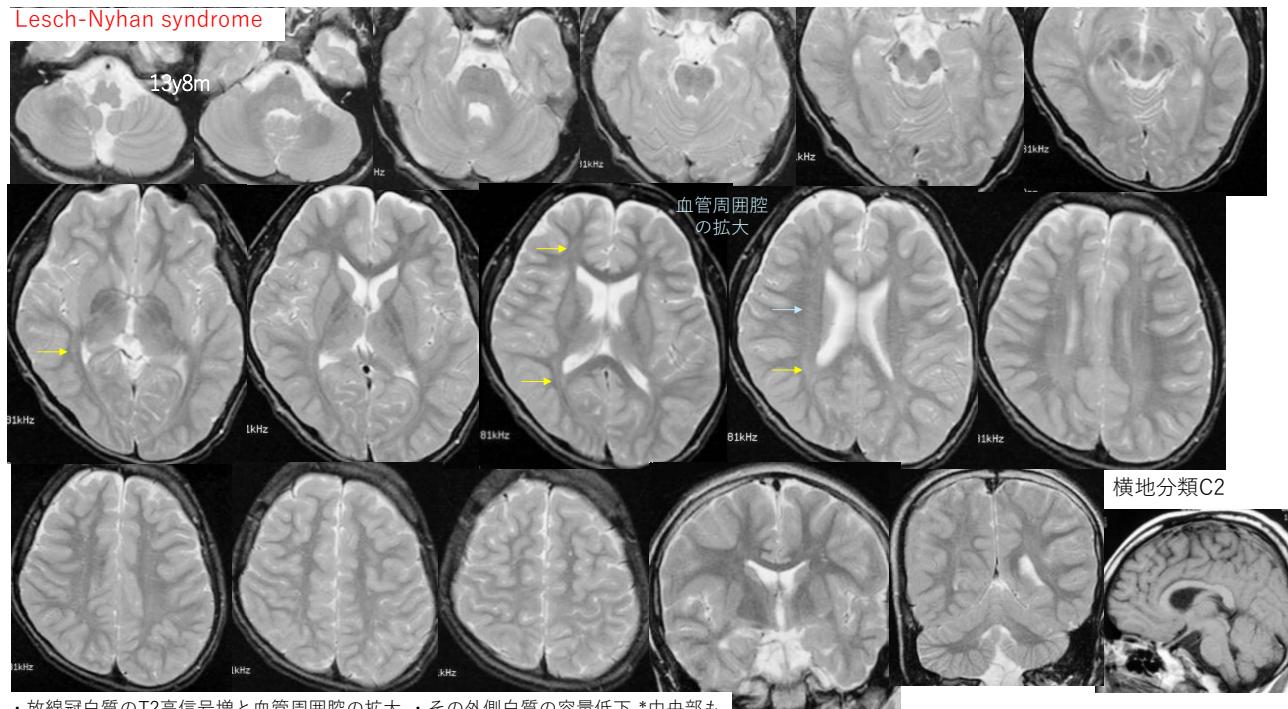
KCNC1変異



CRのT2高信号は軽度

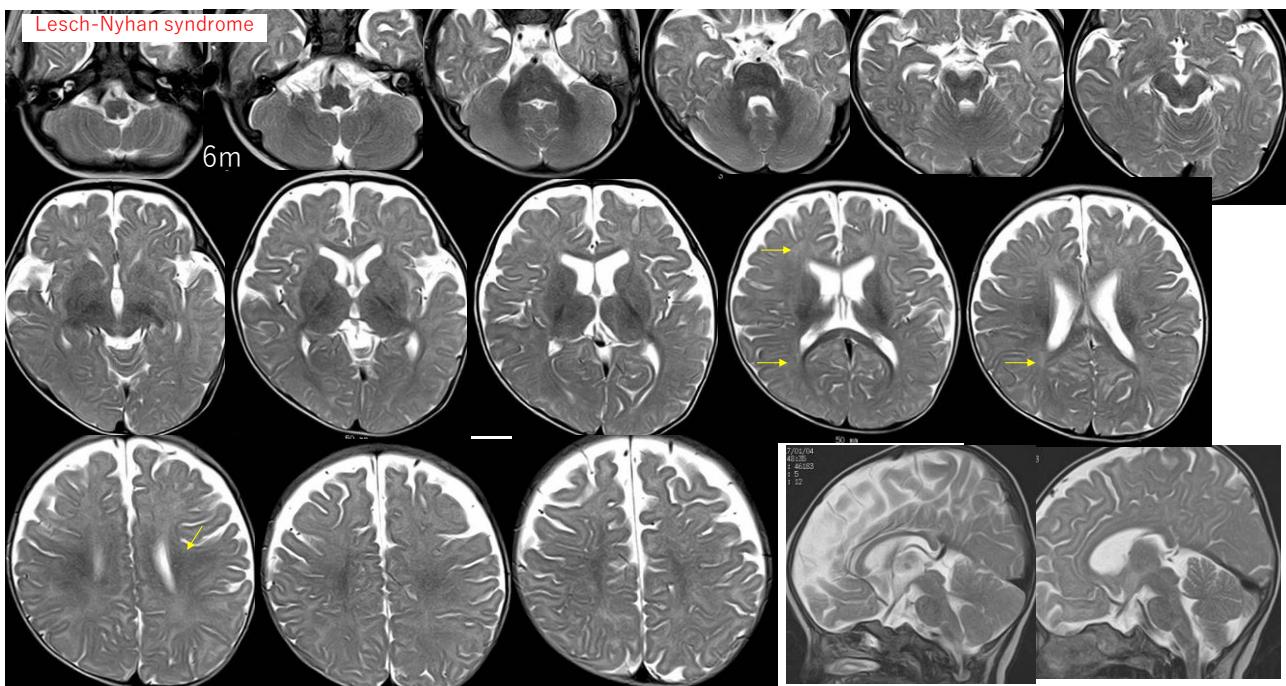
15

Lesch-Nyhan syndrome



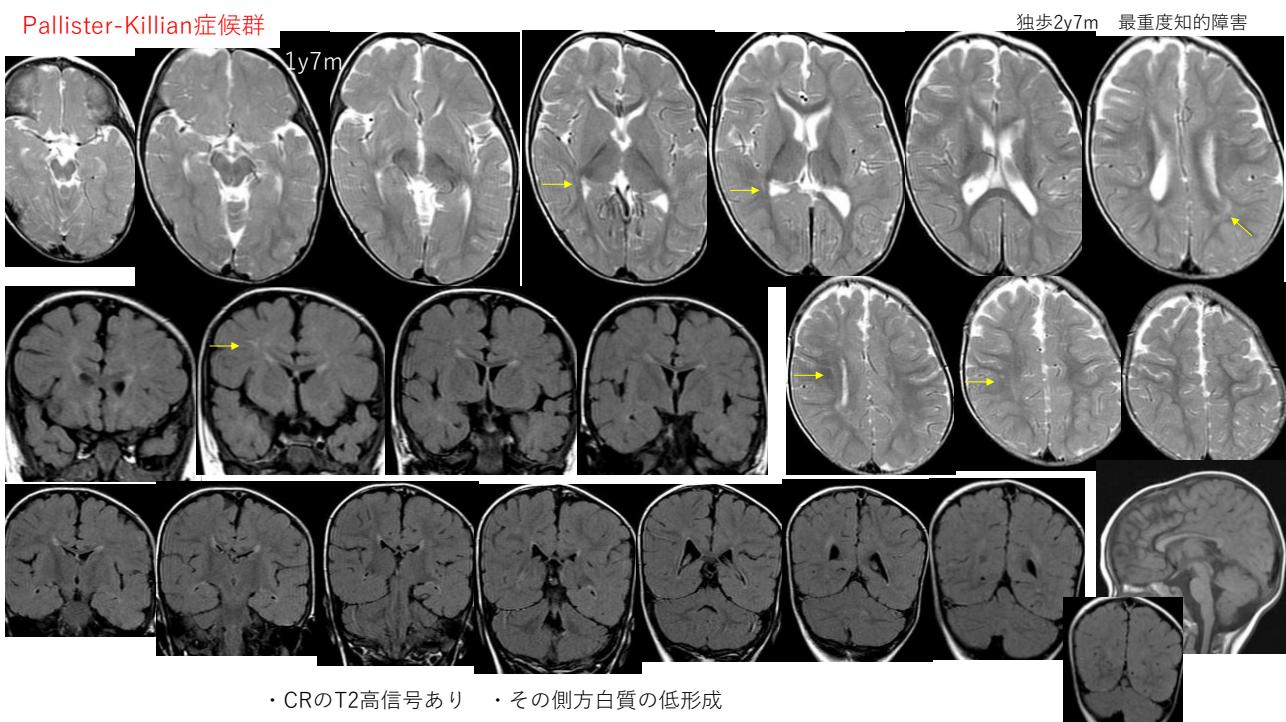
・放線冠白質のT2高信号増と血管周囲腔の拡大・その外側白質の容量低下 *中央部も

16



・放線冠白質のT2高信号増　・その外側白質の容量低下 *中央部の脳回に届く髓鞘化あり

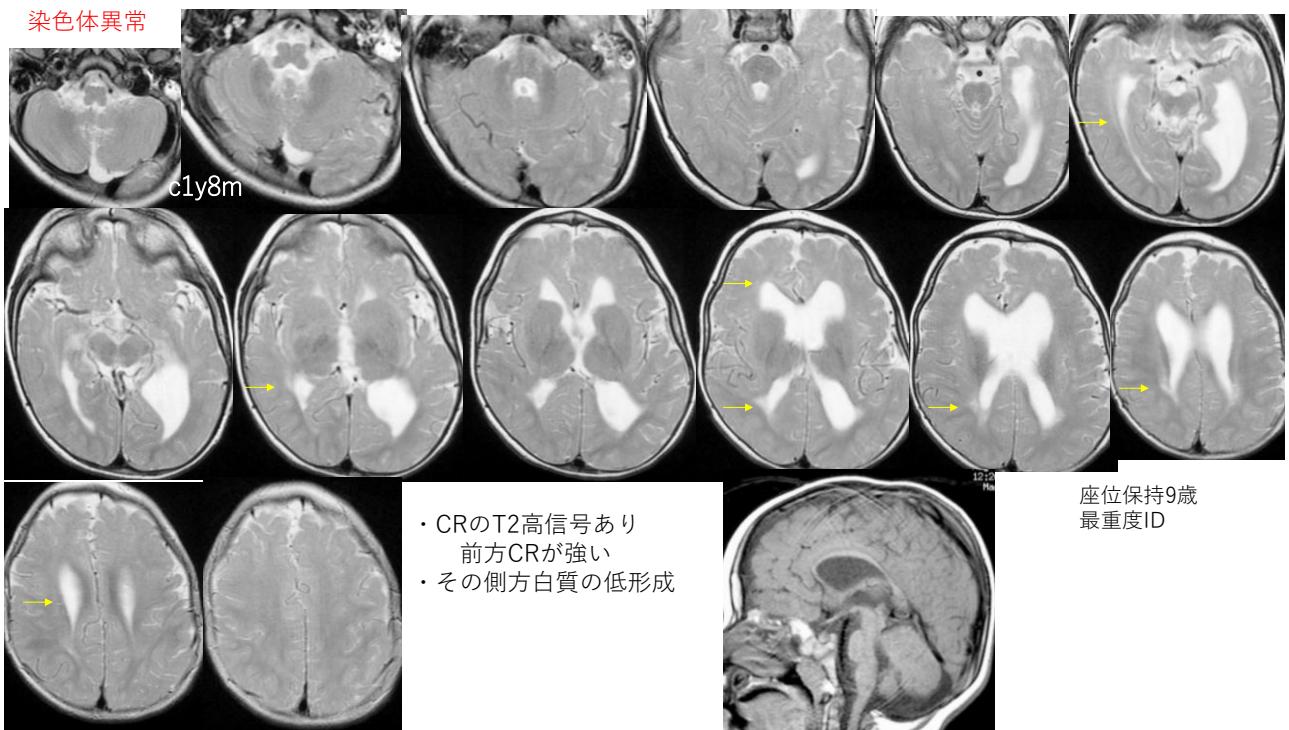
17



・CRのT2高信号あり　・その側方白質の低形成

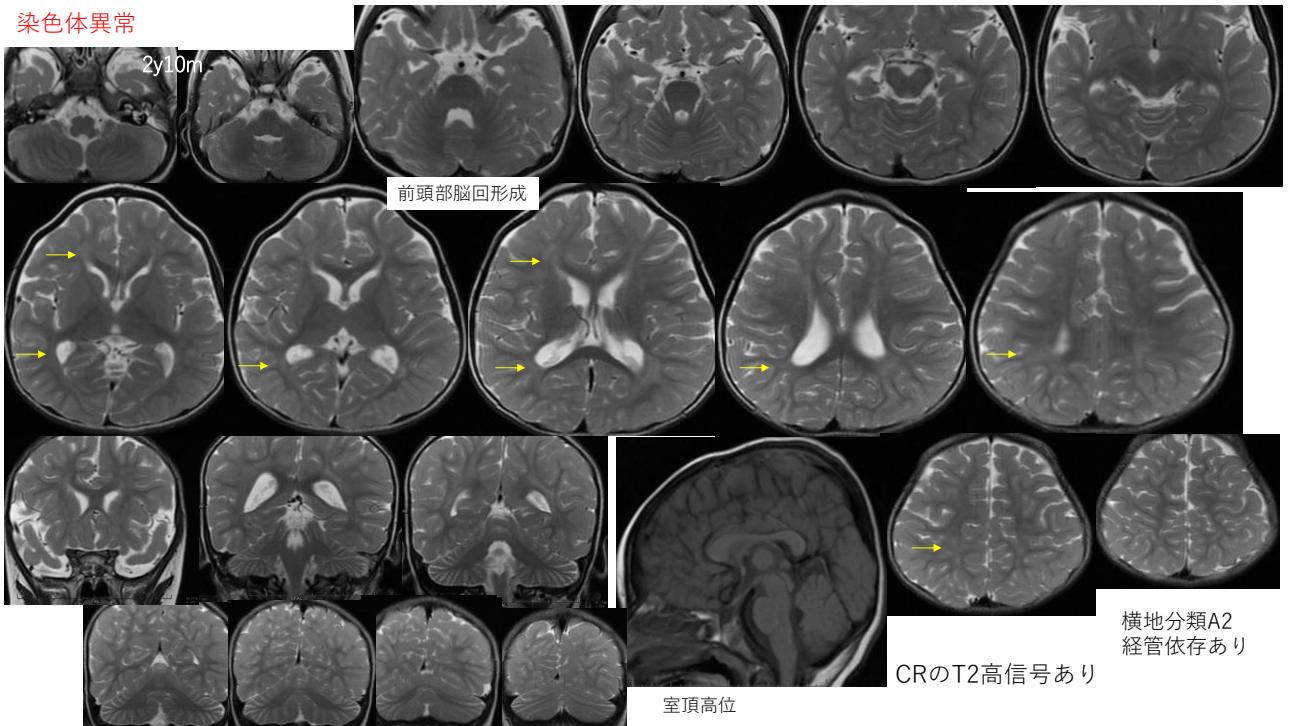
18

染色体異常



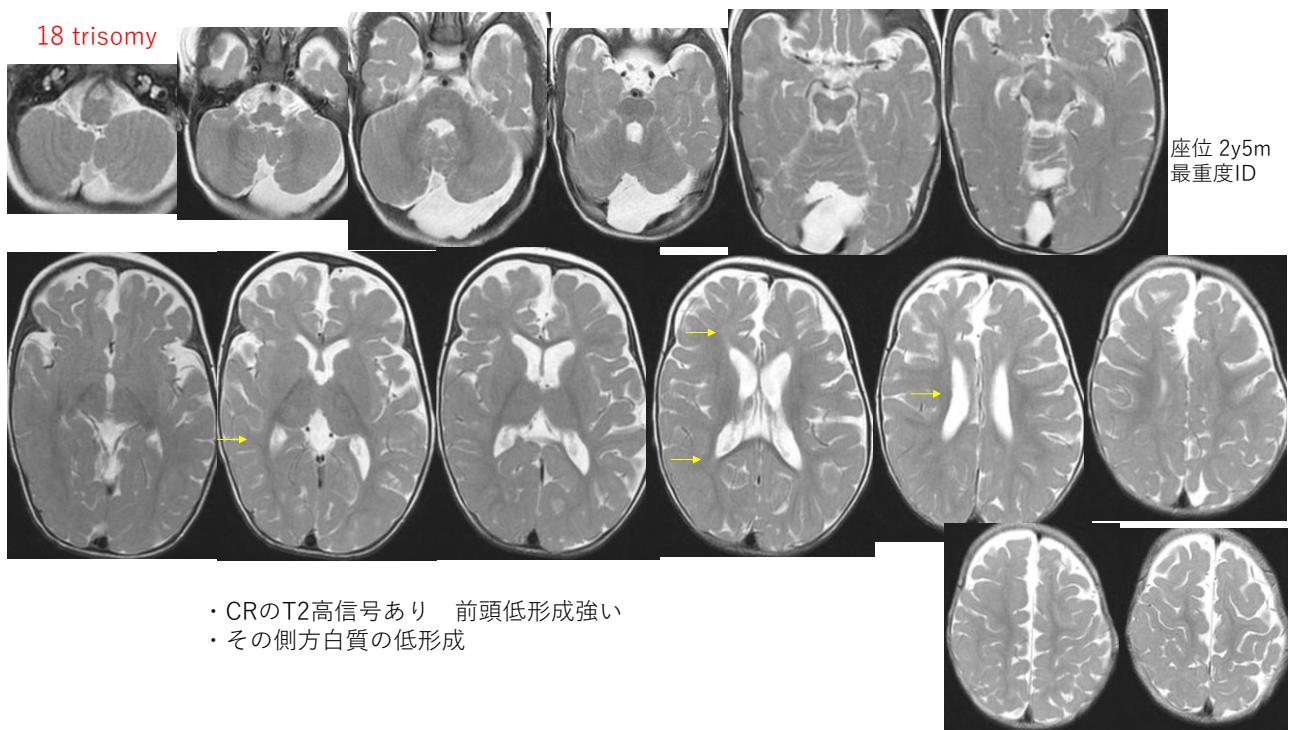
19

染色体異常

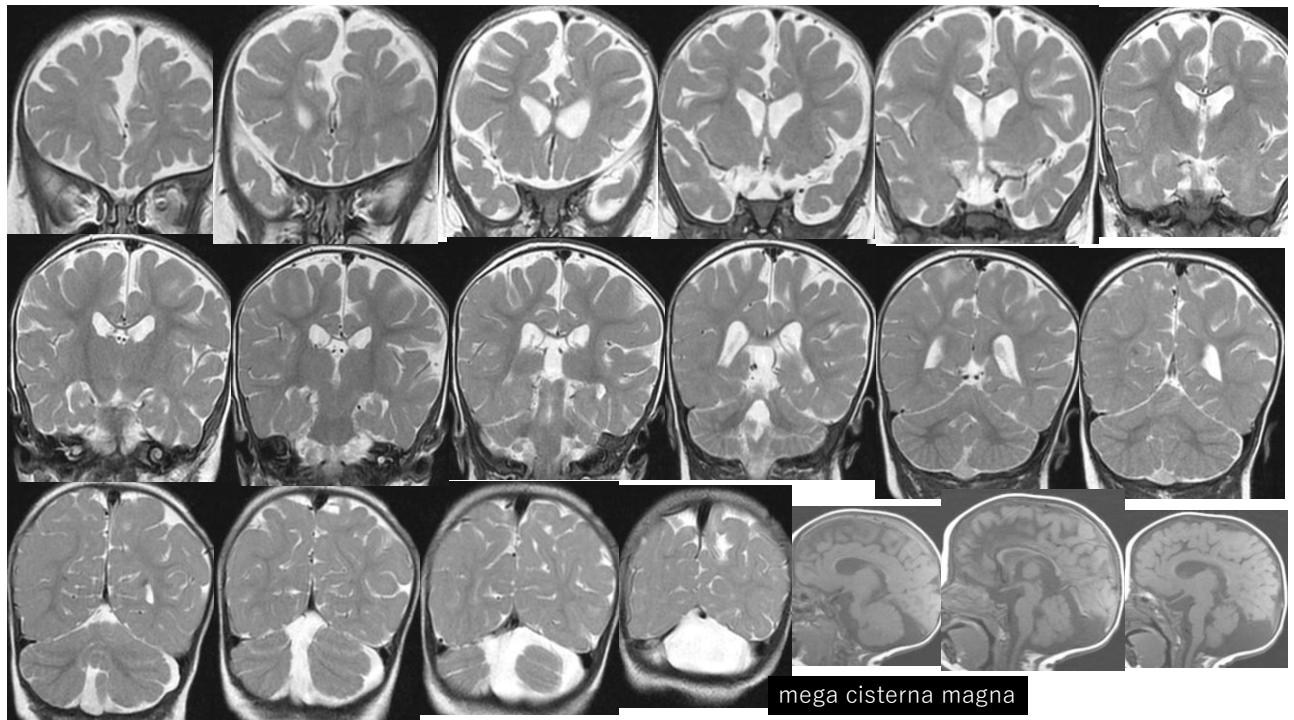


20

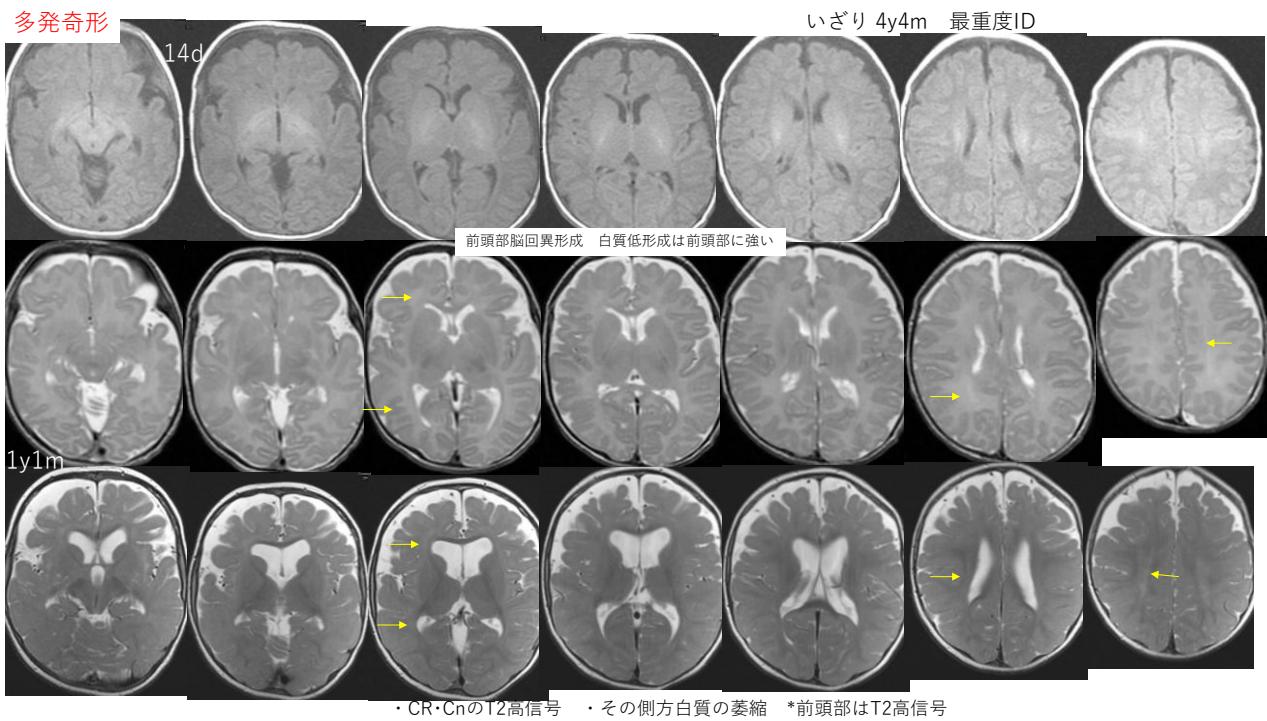
10



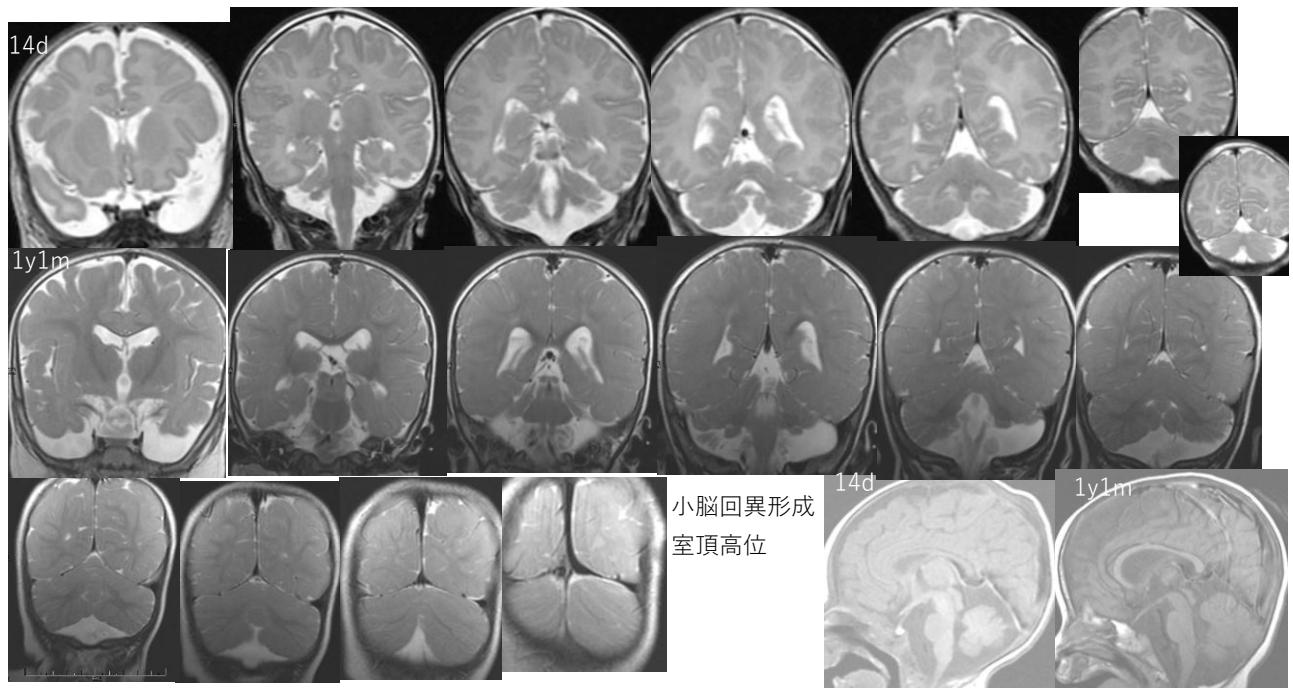
21



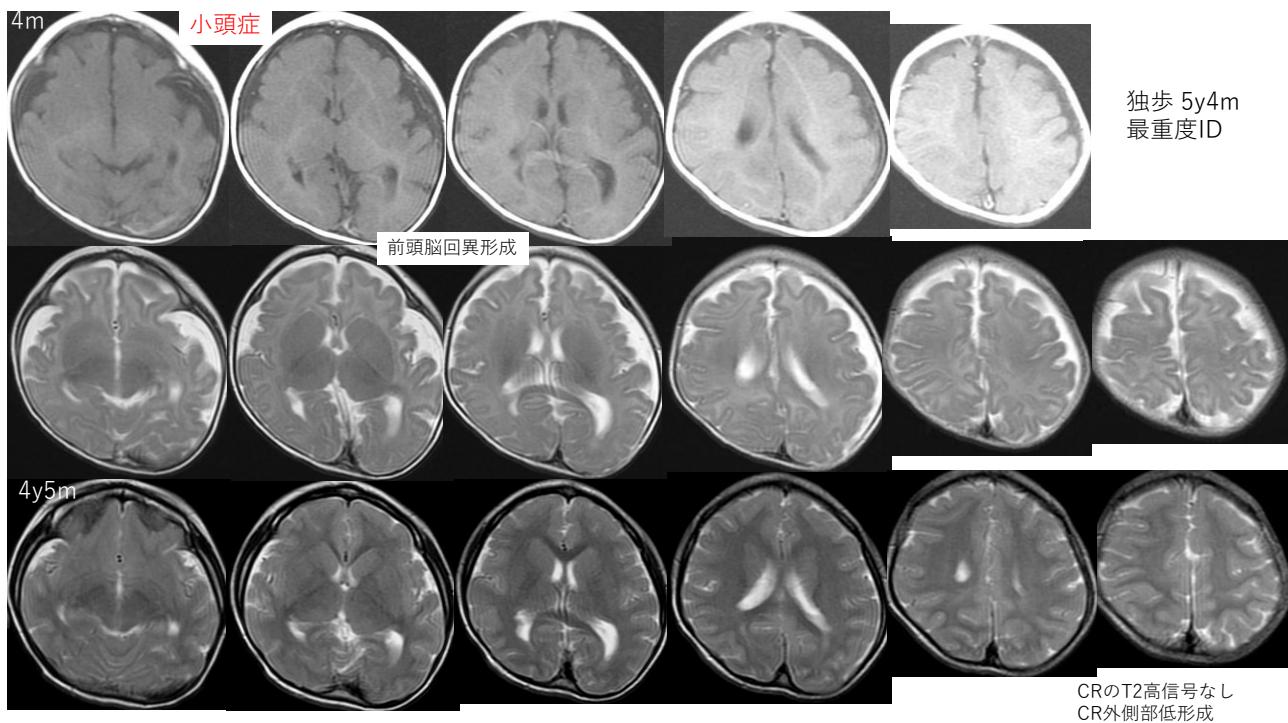
22



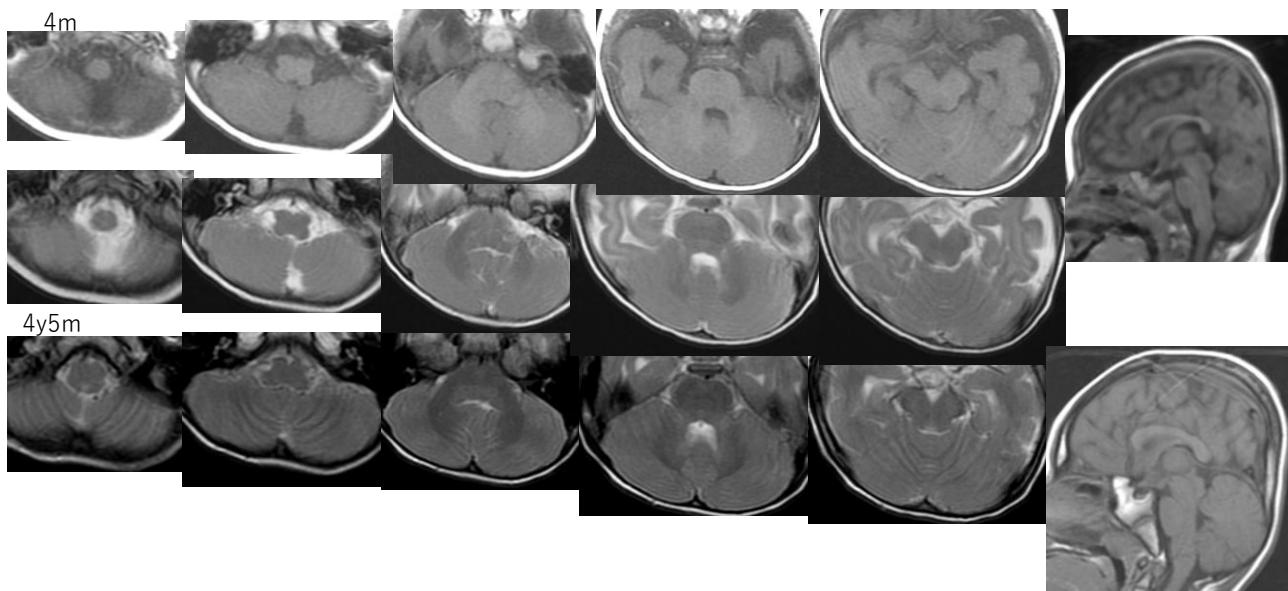
23



24

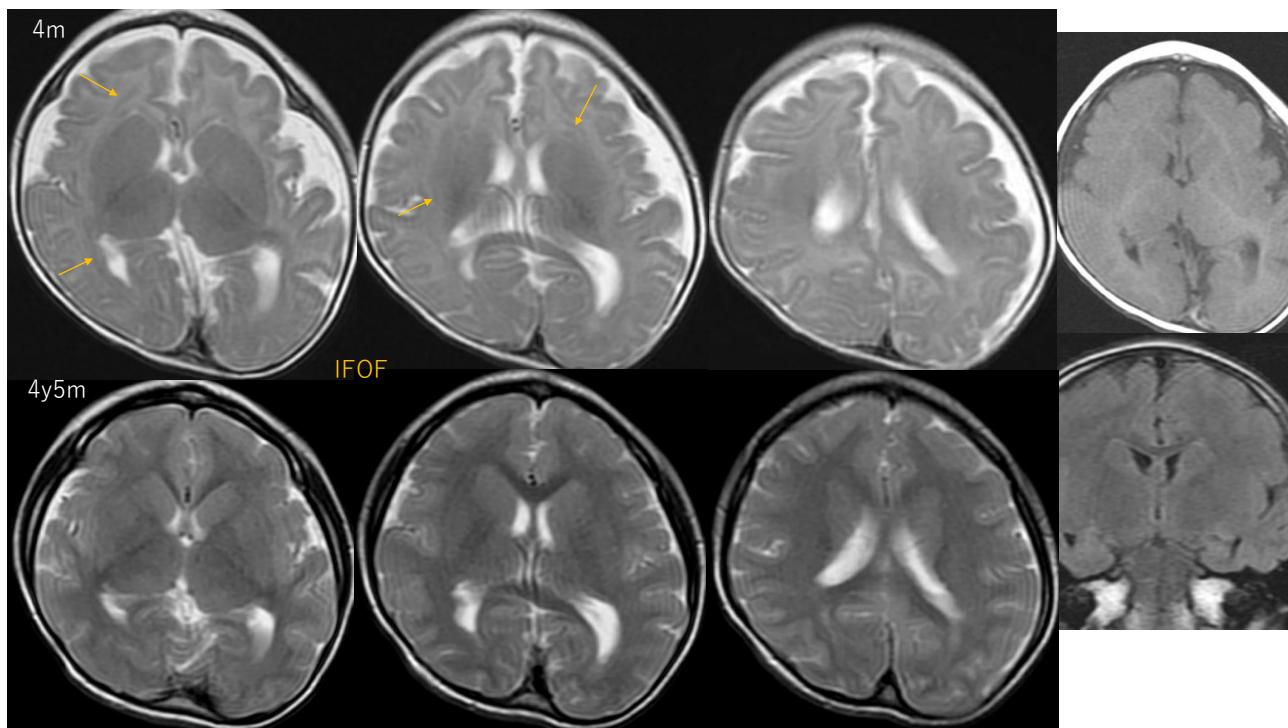


25

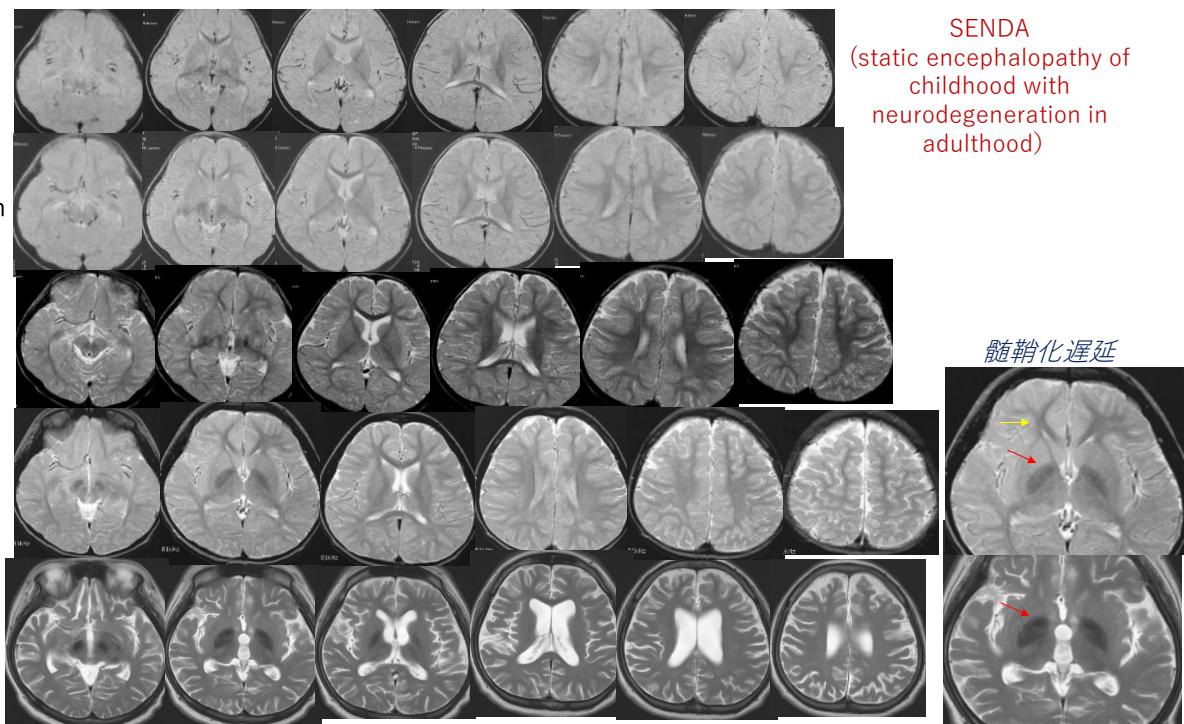


26

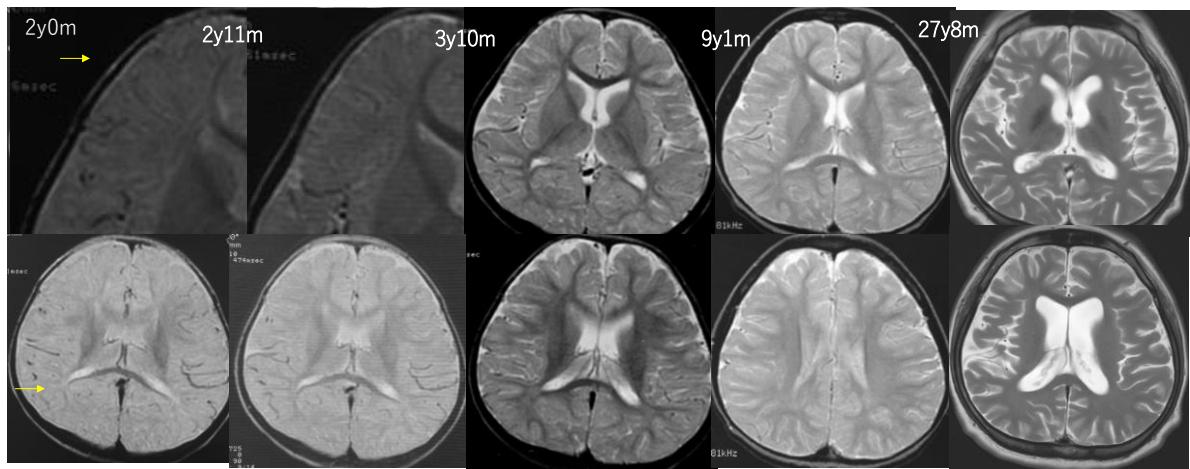
室頂高位
macrocerebellum



27

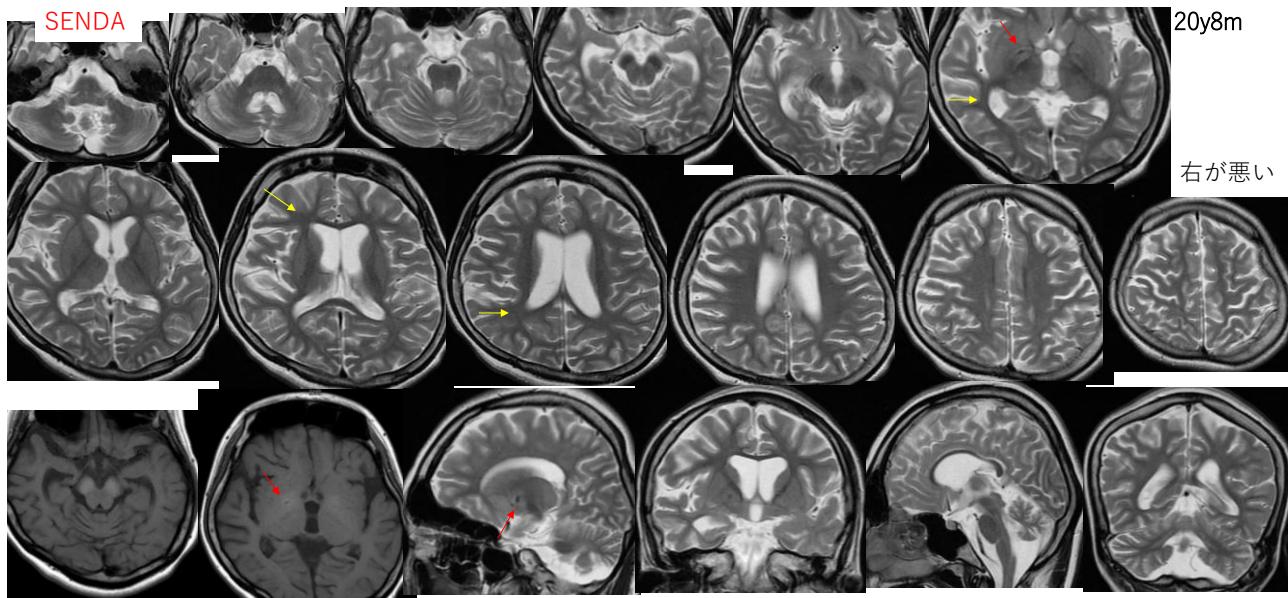


28



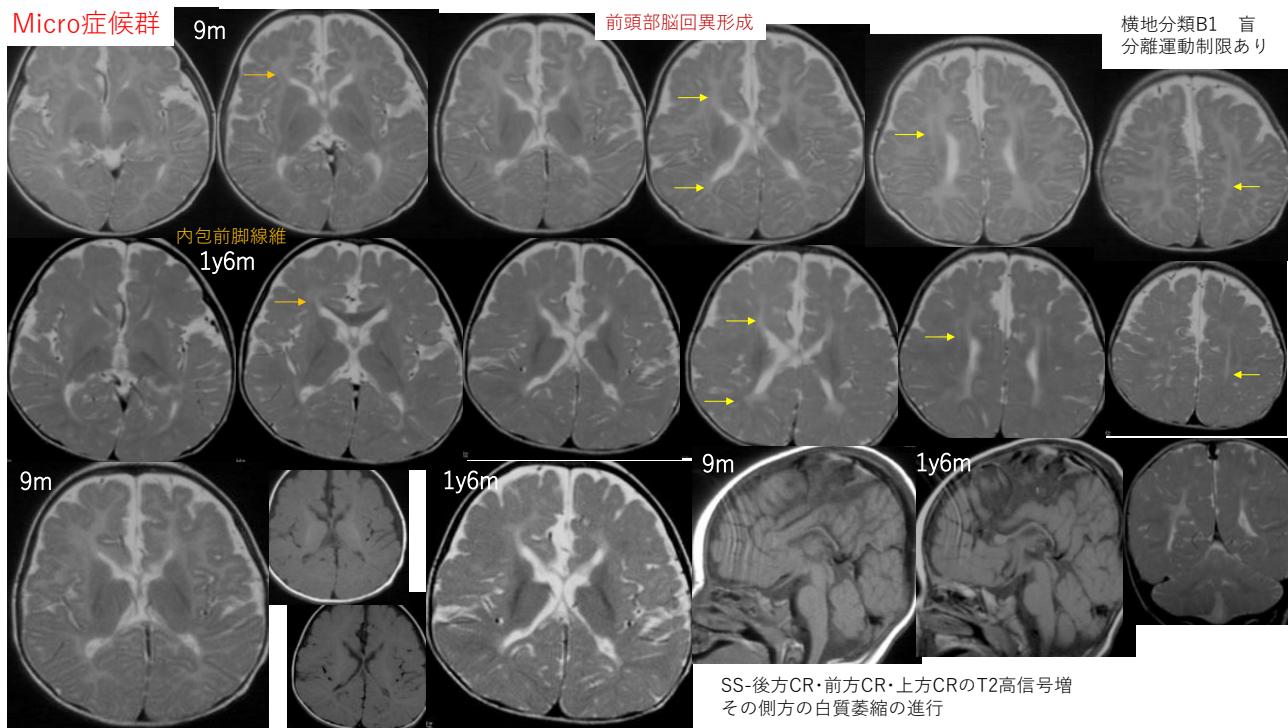
CRのT2高信号あり 右に強い

29

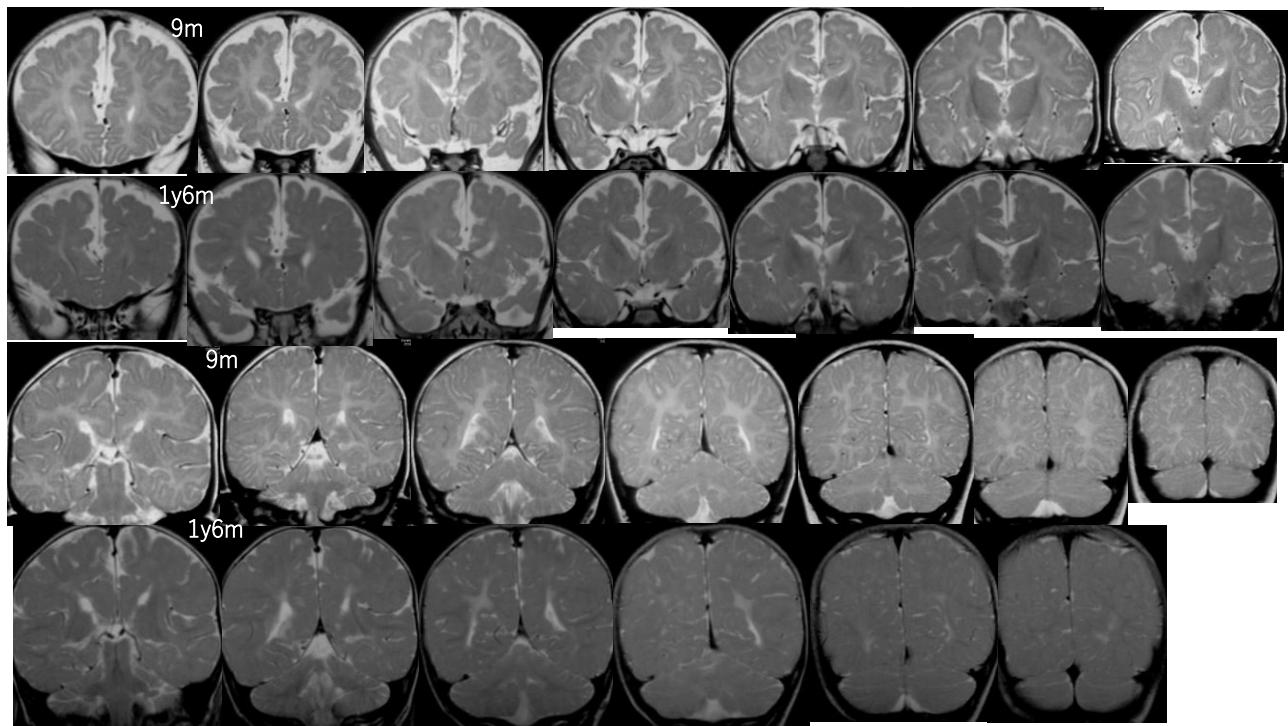


CRのT2高信号あり
その側方白質の萎縮
Eye of tiger?

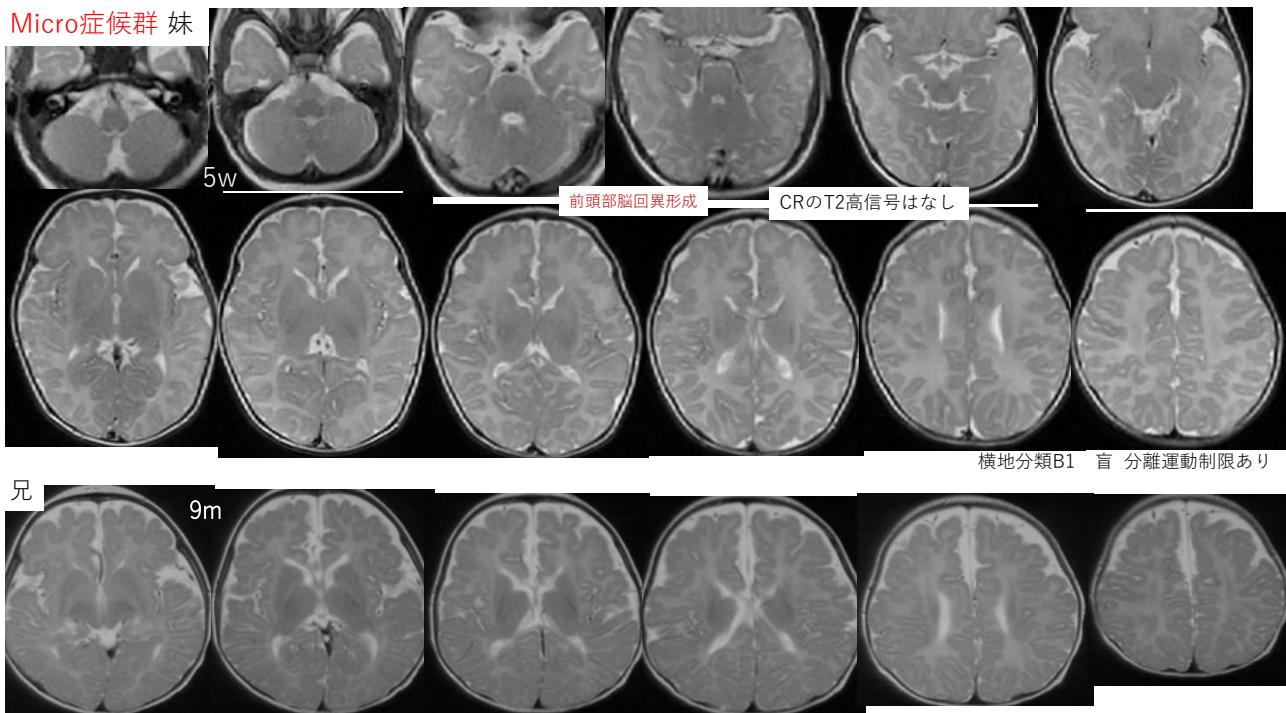
30



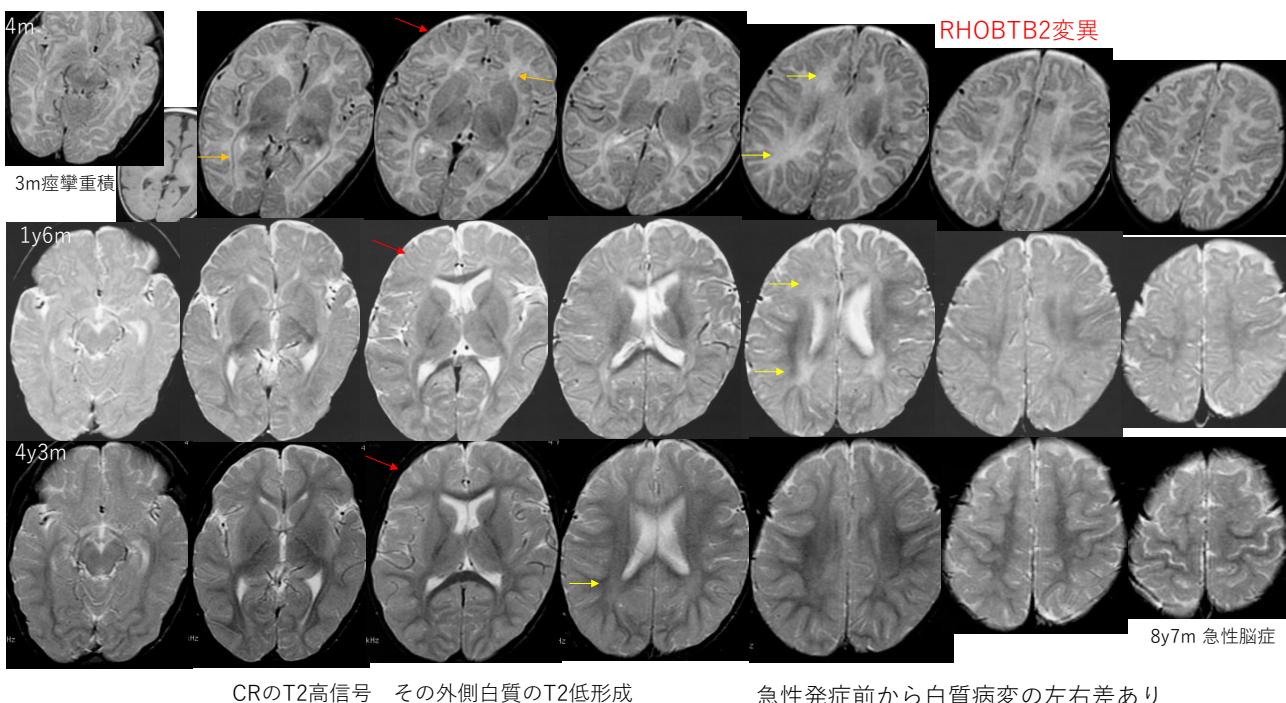
31



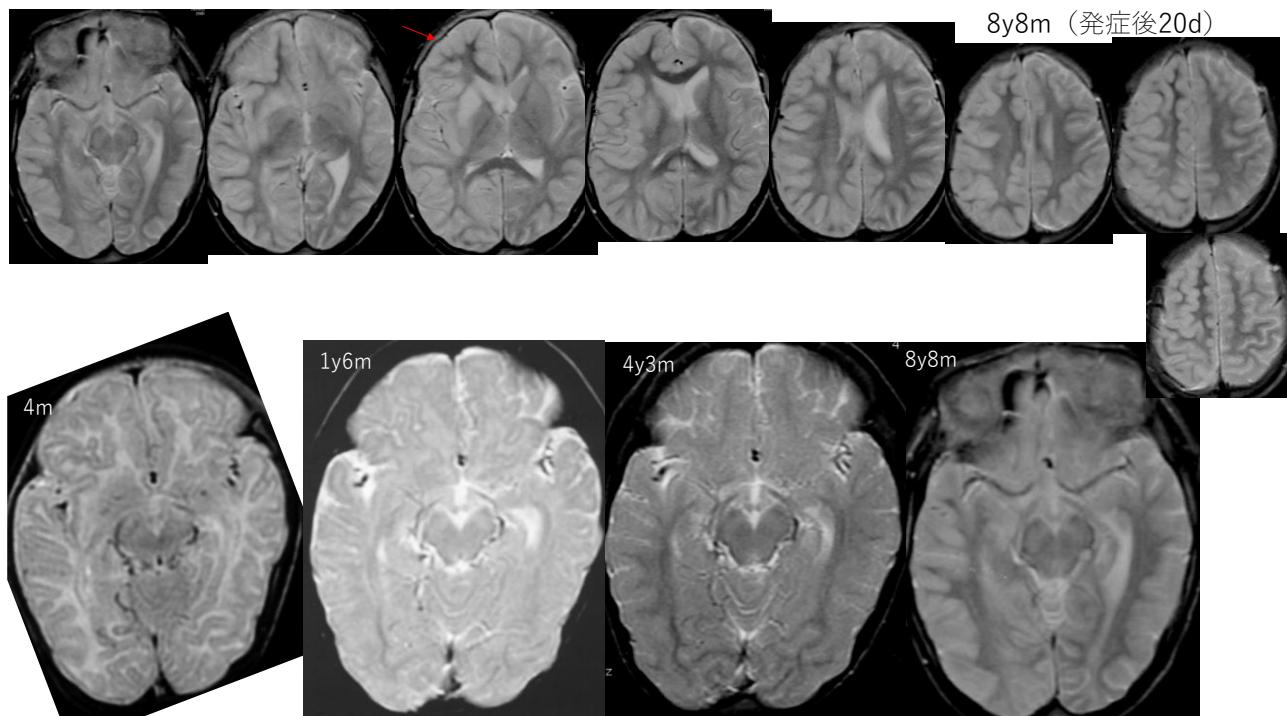
32



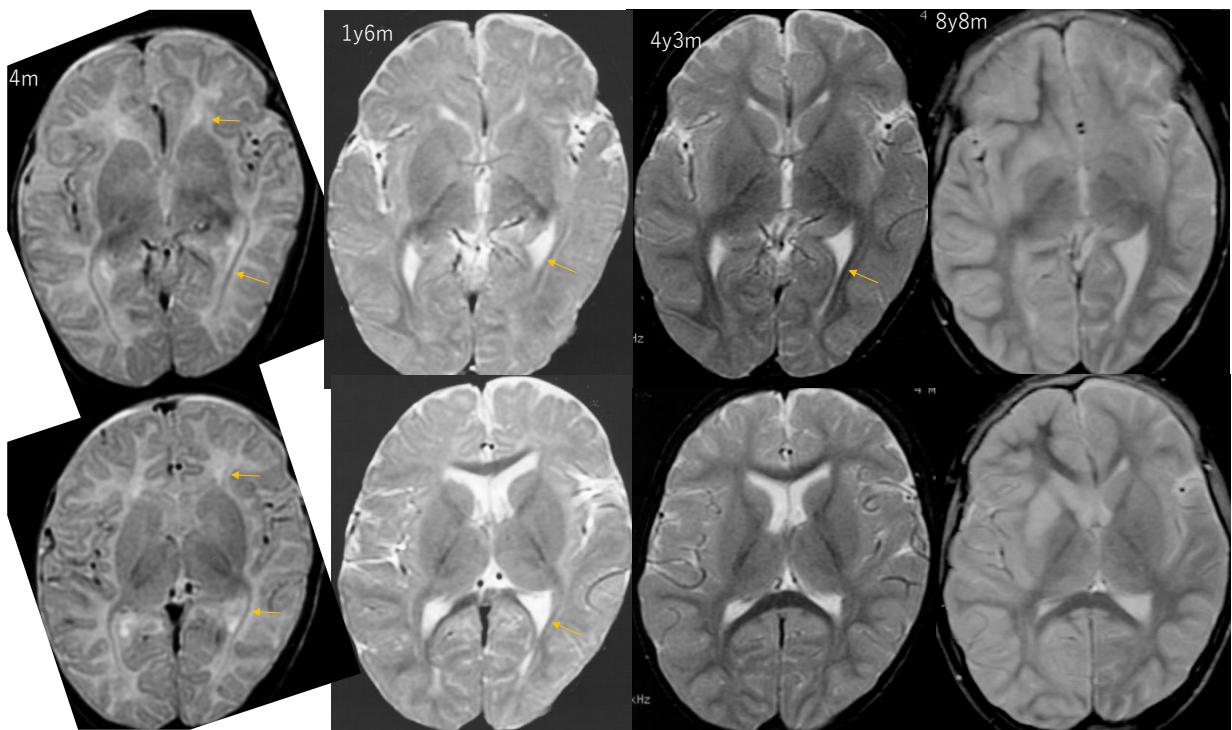
33



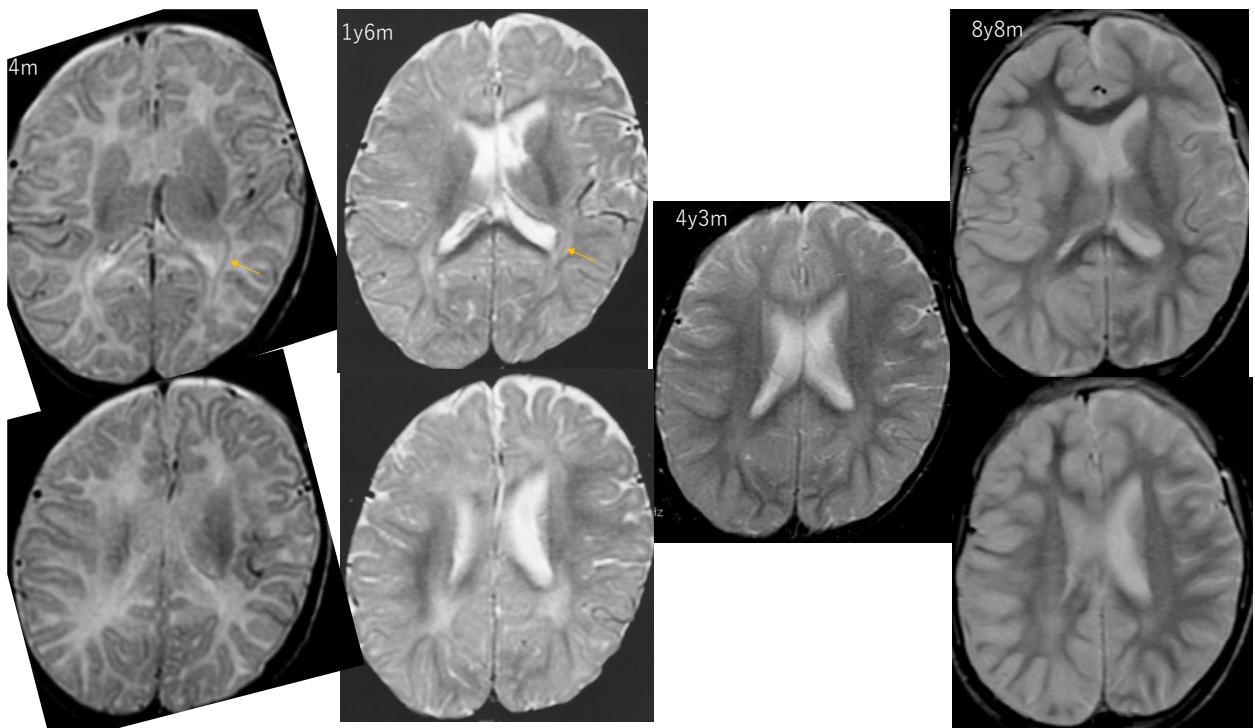
34



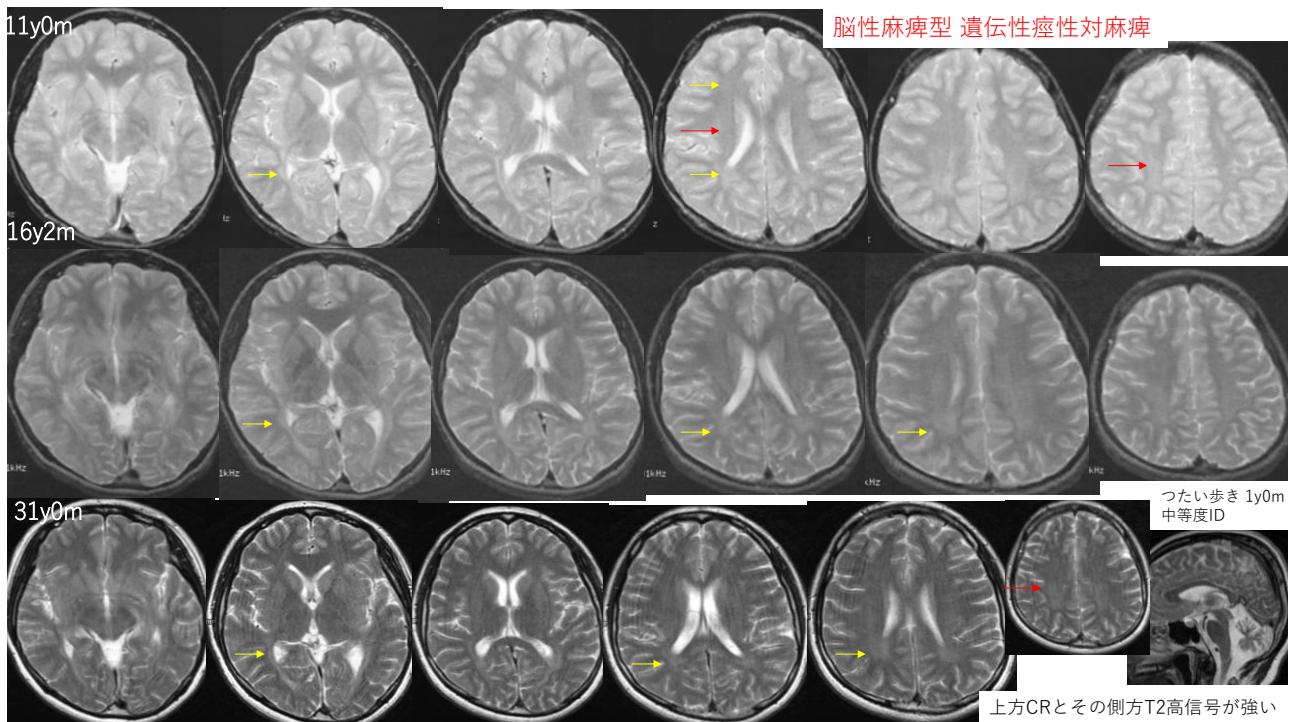
35



36

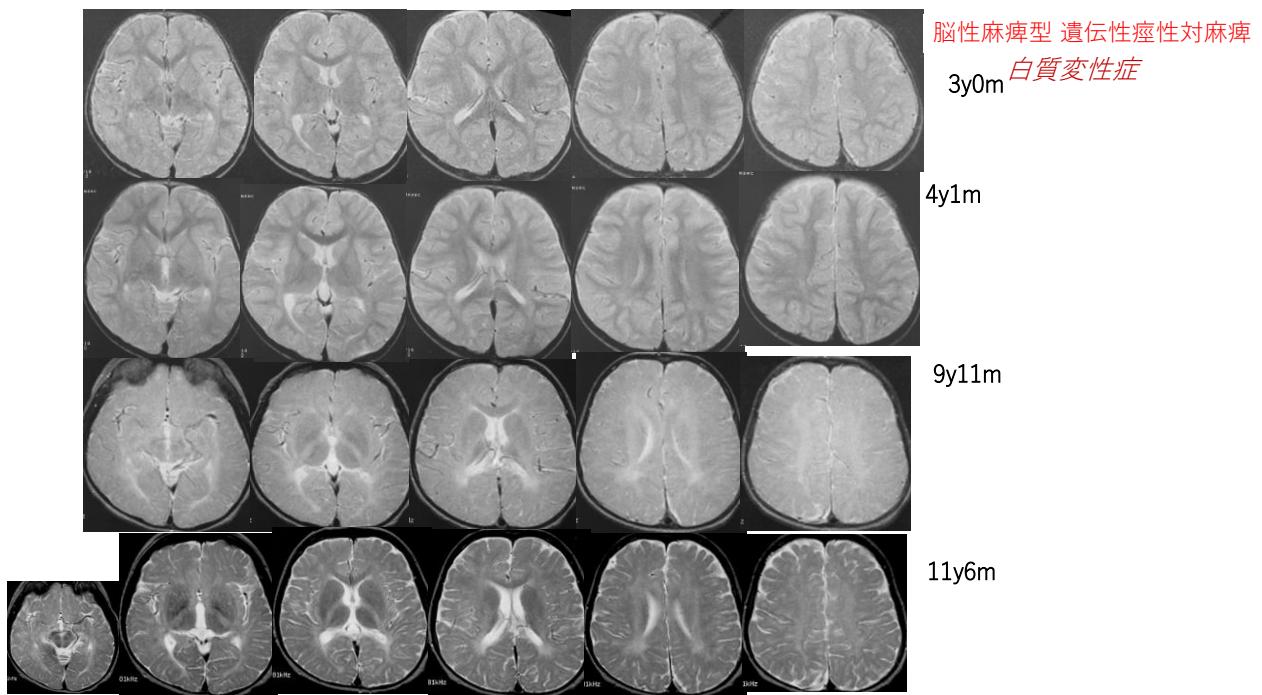


37

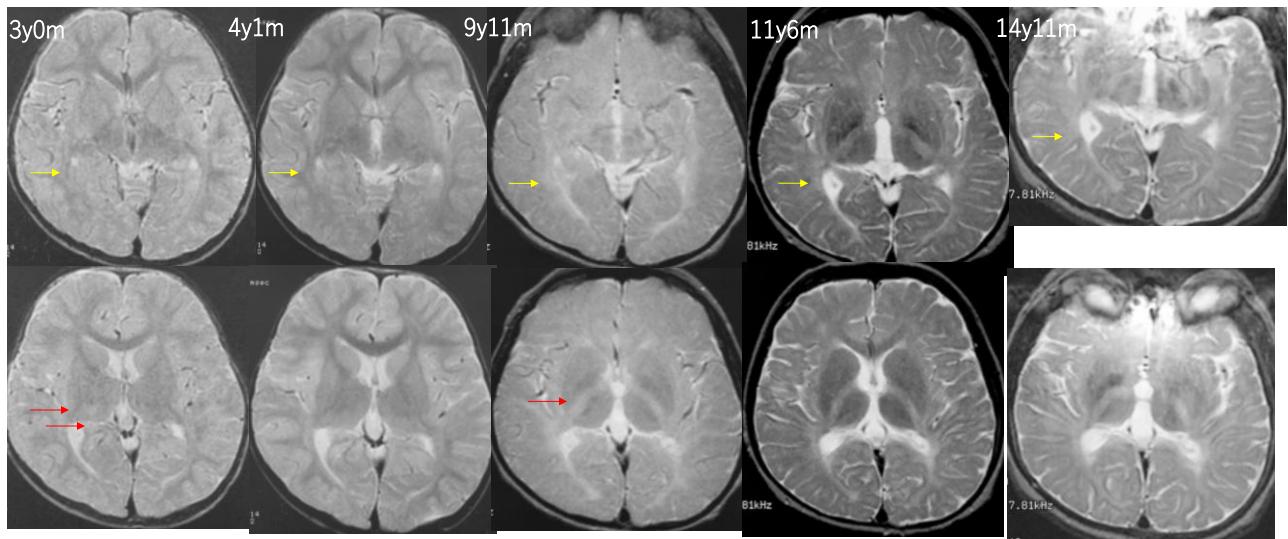


38

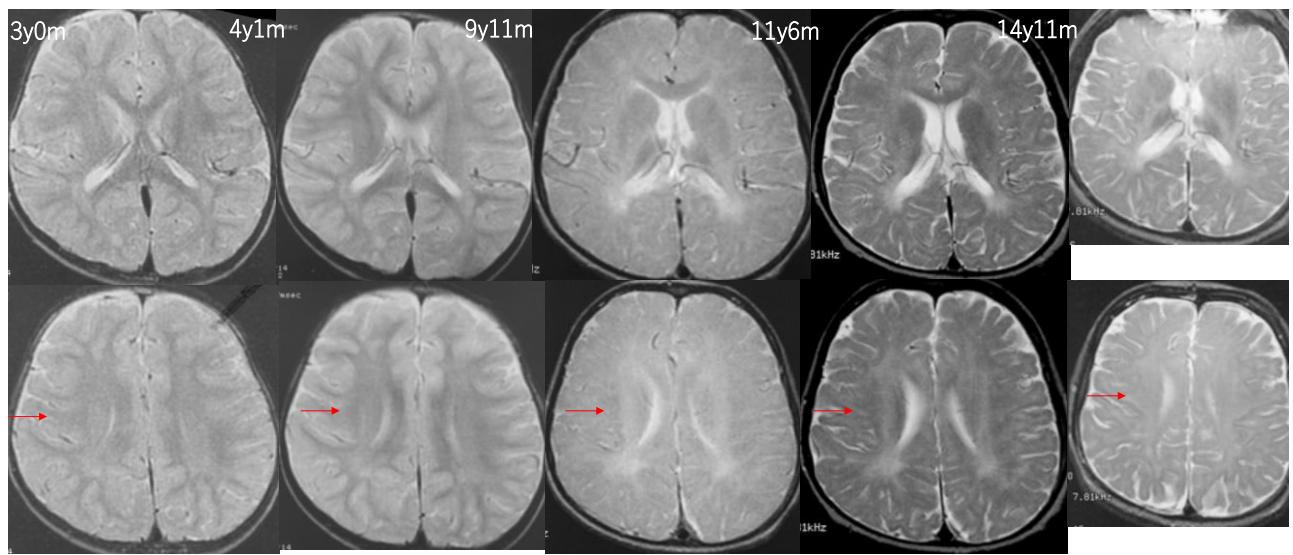
19



39



40



41